

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-044637  
(43)Date of publication of application : 08.02.2002

(51)Int.Cl. H04N 7/173  
H04N 5/44  
H04N 5/445  
H04N 5/76  
H04N 5/765  
H04N 5/781

(21)Application number : 2000-225682 (71)Applicant : SONY CORP

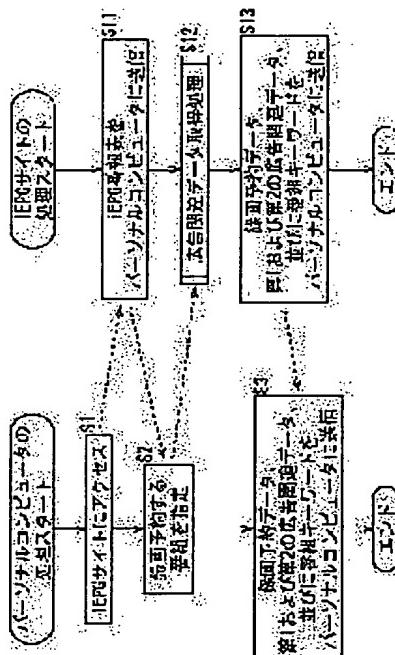
(22) Date of filing : 26.07.2000 (72) Inventor : MIYAZAKI TAKUMA  
TANI YUSUKE

(54) DEVICE AND METHOD FOR PROCESSING INFORMATION, DEVICE AND METHOD FOR PROVIDING INFORMATION, AND PROGRAM STORING MEDIUM

**(57) Abstract:**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To allow the user of video recording preservation data to view advertisements.

**SOLUTION:** A personal computer receives a program schedule and displays the schedule in step S2. In addition, the computer transmits information specifying a program designated from a user to an iEPG site. The iEPG site generates video recording reservation data correspondingly to the designated program and acquires advertisement-related data in step S12. Then the iEPG site transmits the video recording reservation data and advertisement-related data to the computer in step S13.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-44637

(P 2002-44637 A)

(43)公開日 平成14年2月8日(2002.2.8)

(51) Int.Cl.	識別記号	F I	マーク	(参考)
H04N 7/173	630	H04N 7/173	630	5C025
	610		610	Z 5C052
5/44		5/44		D 5C064
5/445		5/445		Z
5/76		5/76		Z

審査請求 未請求 請求項の数16 O L (全28頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-225682(P 2000-225682)

(22)出願日 平成12年7月26日(2000.7.26)

(71)出願人 000002185  
ソニー株式会社  
東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72)発明者 宮崎琢磨  
東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

(72)発明者 谷祐輔  
東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

(74)代理人 100082131  
弁理士 稲本義雄

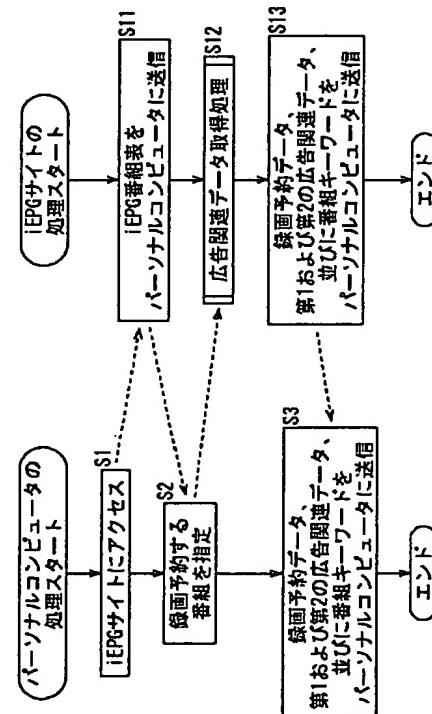
最終頁に続く

(54)【発明の名称】情報処理装置および方法、情報提供装置および方法、並びにプログラム格納媒体

(57)【要約】

【課題】 録画予約データの利用者に広告を視聴させる。

【解決手段】 ステップS2で、パーソナルコンピュータは、番組表を受信して表示する。さらに、ユーザに指定された番組を特定する情報をiEPGサイトに送信する。これに対応し、ステップS12で、iEPGサイトは、指定された番組に対応する録画予約データを生成し、広告関連データを取得する。ステップS13で、iEPGサイトは、録画予約データおよび広告関連データをパーソナルコンピュータに送信する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 テレビジョン放送の番組を録画予約するための録画予約データを所定の情報提供装置からネットワークを介して取得し、前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組の予約録画を制御する情報処理装置において、  
 録画予約する前記番組を選択する選択手段と、  
 前記選択手段が選択した前記番組を識別する番組識別情報を前記情報提供装置に送信する送信手段と、  
 前記番組識別情報に対応して前記情報提供装置から供給された前記録画予約データおよび広告関連データを受信する受信手段と、  
 前記受信手段が受信した前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組を情報記録媒体に録画する録画手段と、  
 前記録画手段が前記情報記録媒体に録画した前記番組を再生する再生手段と、  
 前記受信手段が受信した前記広告関連データの表示を制御する表示制御手段とを含むことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】 前記表示制御手段は、少なくとも前記再生手段が前記番組を再生している間、前記受信手段が受信した前記広告関連データの表示を制御することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】 テレビジョン放送の番組を録画予約するための録画予約データを所定の情報提供装置からネットワークを介して取得し、前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組の予約録画を制御する情報処理装置の情報処理方法において、  
 録画予約する前記番組を選択する選択ステップと、  
 前記選択ステップの処理で選択された前記番組を識別する番組識別情報を前記情報提供装置に送信する送信ステップと、  
 前記番組識別情報に対応して前記情報提供装置から供給された前記録画予約データおよび広告関連データを受信する受信ステップと、  
 前記受信ステップの処理で受信された前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組を情報記録媒体に録画する録画ステップと、  
 前記録画ステップの処理で前記情報記録媒体に録画された前記番組を再生する再生ステップと、  
 前記受信ステップの処理で受信された前記広告関連データの表示を制御する表示制御ステップとを含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項 4】 テレビジョン放送の番組を録画予約するための録画予約データを所定の情報提供装置からネットワークを介して取得し、前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組の予約録画を制御する情報処理装置の制御用のプログラムであって、  
 録画予約する前記番組を選択する選択ステップと、

前記選択ステップの処理で選択された前記番組を識別する番組識別情報を前記情報提供装置に送信する送信ステップと、

前記番組識別情報に対応して前記情報提供装置から供給された前記録画予約データおよび広告関連データを受信する受信ステップと、

前記受信ステップの処理で受信された前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組を情報記録媒体に録画する録画ステップと、

10 前記録画ステップの処理で前記情報記録媒体に録画された前記番組を再生する再生ステップと、

前記受信ステップの処理で受信された前記広告関連データの表示を制御する表示制御ステップとからなることを特徴とするコンピュータが読み取り可能なプログラムを格納するプログラム格納媒体。

【請求項 5】 テレビジョン放送の番組を録画予約するための録画予約データを所定の情報提供装置からネットワークを介して取得し、前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組の予約録画を制御する情報処理装置において、

録画予約する前記番組を選択する選択手段と、

前記選択手段が選択した前記番組を識別する番組識別情報を前記情報提供装置に送信する送信手段と、

前記番組識別情報に対応して前記情報提供装置から供給された広告関連データを受信する第 1 の受信手段と、

前記第 1 の受信手段が受信した前記広告関連データの表示を制御する表示制御手段と、

前記表示制御手段が前記広告関連データの表示を開始させた後、所定の条件が満たされた場合、その旨を前記情報提供装置に通知する通知手段と、

前記通知手段からの通知に対応して前記情報提供装置から供給された前記録画予約データを受信する第 2 の受信手段と、

前記第 2 の受信手段が受信した前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組を情報記録媒体に録画する録画手段とを含むことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 6】 前記録画手段が前記情報記録媒体に録画した前記番組を再生する再生手段をさらに含むことを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

【請求項 7】 前記表示制御手段は、前記再生手段が前記番組を再生している間、前記第 1 の受信手段が受信した前記広告関連データの表示を制御することを特徴とする請求項 6 に記載の情報処理装置。

【請求項 8】 テレビジョン放送の番組を録画予約するための録画予約データを所定の情報提供装置からネットワークを介して取得し、前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組の予約録画を制御する情報処理装置の情報処理方法において、  
 録画予約する前記番組を選択する選択ステップと、

50 前記選択ステップの処理で選択された前記番組を識別する番組識別情報を前記情報提供装置に送信する送信ステップと、

前記選択ステップの処理で選択された前記番組を識別する番組識別情報を前記情報提供装置に送信する送信ステップと、

前記番組識別情報に対応して前記情報提供装置から供給された広告関連データを受信する第1の受信ステップと、

前記第1の受信ステップの処理で受信された前記広告関連データの表示を制御する表示制御ステップと、

前記表示制御ステップの処理により前記広告関連データの表示が開始された後、所定の条件が満たされた場合、その旨を前記情報提供装置に通知する通知ステップと、前記通知ステップの処理による通知に対応して前記情報提供装置から供給された前記録画予約データを受信する第2の受信ステップと、前記第2の受信ステップの処理で受信された前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組を情報記録媒体に録画する録画ステップとを含むことを特徴とする情報処理方法。

【請求項9】 テレビジョン放送の番組を録画予約するための録画予約データを所定の情報提供装置からネットワークを介して取得し、前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組の予約録画を制御する情報処理装置の制御用のプログラムであって、録画予約する前記番組を選択する選択ステップと、前記選択ステップの処理で選択された前記番組を識別する番組識別情報を前記情報提供装置に送信する送信ステップと、

前記番組識別情報に対応して前記情報提供装置から供給された広告関連データを受信する第1の受信ステップと、

前記第1の受信ステップの処理で受信された前記広告関連データの表示を制御する表示制御ステップと、前記表示制御ステップの処理により前記広告関連データの表示が開始された後、所定の条件が満たされた場合、その旨を前記情報提供装置に通知する通知ステップと、前記通知ステップの処理による通知に対応して前記情報提供装置から供給された前記録画予約データを受信する第2の受信ステップと、

前記第2の受信ステップの処理で受信された前記録画予約データに基づいて、前記テレビジョン放送の前記番組を情報記録媒体に録画する録画ステップとからなることを特徴とするコンピュータが読み取り可能なプログラムを格納するプログラム格納媒体。

【請求項10】 テレビジョン放送の番組を録画予約するための録画予約データをネットワークを介して情報処理装置に提供する情報提供装置において、

前記情報処理装置からの番組識別情報を受信する受信手段と、

前記番組識別情報に対応する前記番組を録画予約するための前記録画予約データを生成する生成手段と、

前記番組識別情報に対応する広告関連データを所定のサイトから取得する取得手段と、

前記生成手段が生成した前記録画予約データおよび前記取得手段が取得した前記広告関連データを前記情報処理装置に送信する送信手段とを含むことを特徴とする情報提供装置。

【請求項11】 前記取得手段は、前記番組識別情報に対応する前記番組に対して予め設定されている前記第1の広告関連データを第1のサイトから取得することを特徴とする請求項10に記載の情報提供装置。

【請求項12】 前記取得手段は、前記番組識別情報に対応する前記番組に対して予め設定されているキーワードを第2のサイトから取得し、前記キーワードに対応する第2の広告関連データを前記第1のサイトから取得することを特徴とする請求項10に記載の情報提供装置。

【請求項13】 前記送信手段は、前記キーワードも前記情報処理装置に送信することを特徴とする請求項12に記載の情報提供装置。

【請求項14】 前記送信手段は、前記広告関連データが前記情報処理装置において表示された後、前記録画予約データを前記情報処理装置に送信することを特徴とする請求項10に記載の情報提供装置。

【請求項15】 テレビジョン放送の番組を録画予約するための録画予約データをネットワークを介して情報処理装置に提供する情報提供装置の情報提供方法において、

前記情報処理装置からの番組識別情報を受信する受信ステップと、

前記番組識別情報に対応する前記番組を録画予約するための前記録画予約データを生成する生成ステップと、

前記番組識別情報に対応する広告関連データを所定のサイトから取得する取得ステップと、

前記生成ステップの処理で生成された前記録画予約データおよび前記取得ステップの処理で取得された前記広告関連データを前記情報処理装置に送信する送信ステップとを含むことを特徴とする情報提供方法。

【請求項16】 テレビジョン放送の番組を録画予約するための録画予約データをネットワークを介して情報処理装置に提供する情報提供装置の制御用のプログラムであって、

前記情報処理装置からの番組識別情報を受信する受信ステップと、

前記番組識別情報に対応する前記番組を録画予約するための前記録画予約データを生成する生成ステップと、

前記番組識別情報に対応する広告関連データを所定のサイトから取得する取得ステップと、

前記生成ステップの処理で生成された前記録画予約データおよび前記取得ステップの処理で取得された前記広告関連データを前記情報処理装置に送信する送信ステップ

とかなることを特徴とするコンピュータが読み取り可

能なプログラムを格納するプログラム格納媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、情報処理装置および方法、情報提供装置および方法、並びにプログラム格納媒体に関し、例えば、テレビジョン放送信号を受信し、録画予約する、または録画予約させる情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体に関する。

【0002】

【従来の技術】テレビジョン放送信号を受信し、テレビジョン放送の画像および音声を所定のデジタルデータに変換して、ハードディスク等の記録媒体に記録し、必要に応じて再生することができるパーソナルコンピュータが存在する。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】そのようなパーソナルコンピュータが広く普及することにより、テレビジョン放送の番組をパーソナルコンピュータに録画し、それを再生して視聴することができる一般化した場合、テレビジョン放送において各番組の間に放送されている広告（いわゆる、コマーシャル）の価値付けが低下することが予想される。なぜならば、当該パーソナルコンピュータによれば、各番組の間の広告をスキップして再生させることができるので、視聴者に広告を強制的に視聴させることが困難となるからである。

【0004】本発明はこのような状況に鑑みてなされたものであり、テレビジョン放送の番組をパーソナルコンピュータに録画し、それを再生して視聴する視聴者に対し、広告を強制的に視聴させられるようにすることを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明の第1の情報処理装置は、録画予約する番組を選択する選択手段と、選択手段が選択した番組を識別する番組識別情報を情報提供装置に送信する送信手段と、番組識別情報に対応して情報提供装置から供給された録画予約データおよび広告関連データを受信する受信手段と、受信手段が受信した録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組を情報記録媒体に録画する録画手段と、録画手段が情報記録媒体に録画した番組を再生する再生手段と、受信手段が受信した広告関連データの表示を制御する表示制御手段とを含むことを特徴とする。

【0006】前記表示制御手段には、少なくとも再生手段が番組を再生している間、受信手段が受信した広告関連データの表示を制御せらるるようにすることができる。

【0007】本発明の第1の情報処理方法は、録画予約する番組を選択する選択ステップと、選択ステップの処理で選択された番組を識別する番組識別情報を情報提供装置に送信する送信ステップと、番組識別情報に対応して情報提供装置から供給された録画予約データおよび広

告関連データを受信する受信ステップと、受信ステップの処理で受信された録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組を情報記録媒体に録画する録画ステップと、録画ステップの処理で情報記録媒体に録画された番組を再生する再生ステップと、受信ステップの処理で受信された広告関連データの表示を制御する表示制御ステップとを含むことを特徴とする。

【0008】本発明の第1のプログラム格納媒体のプログラムは、録画予約する番組を選択する選択ステップ

10 と、選択ステップの処理で選択された番組を識別する番組識別情報を情報提供装置に送信する送信ステップと、番組識別情報に対応して情報提供装置から供給された録画予約データおよび広告関連データを受信する受信ステップと、受信ステップの処理で受信された録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組を情報記録媒体に録画する録画ステップと、録画ステップの処理で情報記録媒体に録画された番組を再生する再生ステップと、受信ステップの処理で受信された広告関連データの表示を制御する表示制御ステップとを含むことを特徴とする。

【0009】本発明の第2の情報処理装置は、録画予約する番組を選択する選択手段と、選択手段が選択した番組を識別する番組識別情報を情報提供装置に送信する送信手段と、番組識別情報に対応して情報提供装置から供給された広告関連データを受信する第1の受信手段と、第1の受信手段が受信した広告関連データの表示を制御する表示制御手段と、表示制御手段が広告関連データの表示を開始させた後、所定の条件が満たされた場合、その旨を情報提供装置に通知する通知手段と、通知手段からの通知に対応して情報提供装置から供給された録画予約データを受信する第2の受信手段と、第2の受信手段が受信した録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組を情報記録媒体に録画する録画手段とを含むことを特徴とする。

【0010】本発明の第2の情報処理装置は、録画手段が情報記録媒体に録画した番組を再生する再生手段をさらに含むことができる。

【0011】前記表示制御手段には、再生手段が番組を再生している間、第1の受信手段が受信した広告関連データの表示を制御せらるるようにすることができる。

【0012】本発明の第2の情報処理方法は、録画予約する番組を選択する選択ステップと、選択ステップの処理で選択された番組を識別する番組識別情報を情報提供装置に送信する送信ステップと、番組識別情報に対応して情報提供装置から供給された広告関連データを受信する第1の受信ステップと、第1の受信ステップの処理で受信された広告関連データの表示を制御する表示制御ステップと、表示制御ステップの処理により広告関連データの表示が開始された後、所定の条件が満たされた場合、その旨を情報提供装置に通知する通知ステップと、

通知ステップの処理による通知に対応して情報提供装置から供給された録画予約データを受信する第2の受信ステップと、第2の受信ステップの処理で受信された録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組を情報記録媒体に録画する録画ステップとを含むことを特徴とする。

【0013】本発明の第2のプログラム格納媒体のプログラムは、録画予約する番組を選択する選択ステップと、選択ステップの処理で選択された番組を識別する番組識別情報を情報提供装置に送信する送信ステップと、番組識別情報に対応して情報提供装置から供給された広告関連データを受信する第1の受信ステップと、第1の受信ステップの処理で受信された広告関連データの表示を制御する表示制御ステップと、表示制御ステップの処理により広告関連データの表示が開始された後、所定の条件が満たされた場合、その旨を情報提供装置に通知する通知ステップと、通知ステップの処理による通知に対応して情報提供装置から供給された録画予約データを受信する第2の受信ステップと、第2の受信ステップの処理で受信された録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組を情報記録媒体に録画する録画ステップとを含むことを特徴とする。

【0014】本発明の情報提供装置は、情報処理装置からの番組識別情報を受信する受信手段と、番組識別情報に対応する番組を録画予約するための録画予約データを生成する生成手段と、番組識別情報に対応する広告関連データを所定のサイトから取得する取得手段と、生成手段が生成した録画予約データおよび取得手段が取得した広告関連データを情報処理装置に送信する送信手段とを含むことを特徴とする。

【0015】前記取得手段には、番組識別情報に対応する番組に対して予め設定されている第1の広告関連データを第1のサイトから取得させるようにすることができる。

【0016】前記取得手段には、番組識別情報に対応する番組に対して予め設定されているキーワードを第2のサイトから取得させ、キーワードに対応する第2の広告関連データを第1のサイトから取得させるようにすることができる。

【0017】前記送信手段には、キーワードも情報処理装置に送信するようにすることができる。

【0018】前記送信手段には、広告関連データが情報処理装置において表示された後、録画予約データを情報処理装置に送信するようにすることができる。

【0019】本発明の情報提供方法は、情報処理装置からの番組識別情報を受信する受信ステップと、番組識別情報に対応する番組を録画予約するための録画予約データを生成する生成ステップと、番組識別情報に対応する広告関連データを所定のサイトから取得する取得ステップと、生成ステップの処理で生成された録画予約データ

および取得ステップの処理で取得された広告関連データを情報処理装置に送信する送信ステップとを含むことを特徴とする。

【0020】本発明の第3のプログラム格納媒体のプログラムは、情報処理装置からの番組識別情報を受信する受信ステップと、番組識別情報に対応する番組を録画予約するための録画予約データを生成する生成ステップと、番組識別情報に対応する広告関連データを所定のサイトから取得する取得ステップと、生成ステップの処理で生成された録画予約データおよび取得ステップの処理で取得された広告関連データを情報処理装置に送信する送信ステップとを含むことを特徴とする。

【0021】本発明の第1の情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体のプログラムにおいては、録画予約する番組が選択され、選択された番組を識別する番組識別情報が情報提供装置に送信される。また、番組識別情報に対応して情報提供装置から供給された録画予約データおよび広告関連データが受信され、受信された録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組が情報記録媒体に録画される。さらに、情報記録媒体に録画された番組が再生され、受信された広告関連データの表示が制御される。

【0022】本発明の第2の情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体のプログラムにおいては、録画予約する番組が選択され、選択された番組を識別する番組識別情報が情報提供装置に送信される。また、番組識別情報に対応して情報提供装置から供給された広告関連データが受信され、受信された広告関連データの表示が制御される。さらに、広告関連データの表示が開始された後、所定の条件が満たされた場合、その旨が情報提供装置に通知され、その通知に対応して情報提供装置から供給された録画予約データが受信され、受信された録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組が情報記録媒体に録画される。

【0023】本発明の情報提供装置および方法、並びに第3のプログラム格納媒体のプログラムにおいては、情報処理装置からの番組識別情報を受信され、番組識別情報に対応する番組を録画予約するための録画予約データが生成される。また、番組識別情報に対応する広告関連データが所定のサイトから取得され、生成された録画予約データおよび取得された広告関連データが情報処理装置に送信される。

【0024】

【発明の実施の形態】図1は、本発明を適用した画像記録再生システムの構成を示している。本発明の情報処理装置の第1の実施の形態であるパーソナルコンピュータ1は、所定のテレビジョン放送局から送信された電波を受信したアンテナ2から供給される信号を入力し、所定の画像および音声(いわゆる、番組の画像および音声)を再生し、その画像および音声を記録する。また、パー

ソナルコンピュータ 1 は、VCR(Video Cassette Recorder) 3 から供給されたアナログ信号、またはIEEE(Institute of Electrical and Electronic Engineers)1394等のバスネットワーク 5 を介してDVCR(Digital Video Cassette Recorder) 4 から供給されたディジタルデータに対応する画像および音声を再生し、その画像および音声を記録する。

【0025】パーソナルコンピュータ 1 は、記録している音声および画像に対応するアナログ信号をVCR 3 に供給し、または、記録している音声および画像に対応するディジタルデータをDVCR 4 に供給する。

【0026】さらに、パーソナルコンピュータ 1 は、イーサネット（登録商標）（Ethernet（登録商標））またはインターネット等のネットワーク 6 を介して、HTTP(HyperText Transfer Protocol)等の手続きに基づき、所定のテレビジョン放送の所定の番組を録画予約するためのデータ（以下、録画予約データと記述する）の送信を要求するメッセージを、サーバ 7 に送信する。

【0027】サーバ 7 は、Webコンテンツとしてテレビジョン放送の番組表を公開する、いわゆるWebサーバである。サーバ 7 は、パーソナルコンピュータ 1 から送信された、録画予約データの送信を要求するメッセージを受信し、そのメッセージに対応して、録画予約データと対応する広告のデータをパーソナルコンピュータ 1 に送信する。以下、サーバ 7 をiEPG(internet Electronic Program Guide)サイト 7 とも記述する。

【0028】サーバ 8 は、iEPGサイト 7 を利用するパーソナルコンピュータ 1 のユーザに視聴させる広告を、広告主となる企業等から募集するためのサーバであり、広告主から供給される広告関連データ（アニメーションGIFファイル（GIF89aフォーマット）、当該企業が開設するWebサイトのURL）をテレビジョン放送の番組に対応付けて記憶し、iEPGサイト 7 からの要求に対応して、記憶している広告関連データを、ネットワーク 6 を介してiEPGサイト 7 に送信する。以下、サーバ 8 を広告サイト 8 とも記述する。

【0029】なお、iEPGサイト 7 および広告サイト 8 の詳細については、図17を参照して後述する。

【0030】パーソナルコンピュータ 1 は、所定のテレビジョン放送の所定の番組を録画予約するための録画予約データと広告のデータを受信し、録画予約データを基に所定の番組の予約録画を実行し、広告データを再生する。

【0031】図2は、パーソナルコンピュータ 1 の構成を説明するブロック図である。CPU(Central Processing Unit) 2 1 は、各種アプリケーションプログラムや、基本的なOS(Operating System)を実際に実行する。ROM(Read-Only Memory) 2 2 は、一般的には、CPU 2 1 が使用するプログラムや演算用のパラメータのうちの基本的

に固定のデータを格納する。RAM(Random-Access Memory) 2 3 は、CPU 2 1 の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。これらはCPUバスまたはメモリバス等から構成されるホストバス 2 4 により相互に接続されている。

【0032】ホストバス 2 4 は、ブリッジ 2 5 を介して、PCI(Peripheral Component Interconnect/Interface)バス等の外部バス 2 6 に接続されている。

【0033】キーボード 2 8 は、CPU 2 1 に各種の指令を入力するとき、ユーザにより操作される。マウス 2 9 は、CRT(Cathode Ray Tube) 3 0 の画面上のポイントの指示や選択を行うとき、ユーザにより操作される。CRT 3 0 は、各種情報をテキストやイメージで表示する。HDD(hard disk drive) 3 1 は、ハードディスクを駆動し、それらにCPU 2 1 によって実行するプログラムや情報を記録または再生させる。ドライブ 3 2 は、磁気ディスク 4 1、光ディスク 4 2、光磁気ディスク 4 3、または半導体メモリ 4 4 を駆動し、それらにCPU 2 1 によって実行するプログラムや情報を記録または再生させる。スピーカ 3 3 は、所定の音声を再生する。これらのキーボード 2 8 乃至スピーカ 3 3 は、インタフェース 2 7 に接続されており、インタフェース 2 7 は、外部バス 2 6、ブリッジ 2 5、およびホストバス 2 4 を介してCPU 2 1 に接続されている。

【0034】画像処理ボード 3 4 は、CPU 2 1 の制御の基に、アンテナ 2 から供給された信号、VCR 3 から供給される画像または音声のアナログ信号、または、ネットワーク 5 を介して、DVCR 4 から供給される画像または音声のディジタルデータを基に、所定の画像または音声のデータを生成し、外部バス 2 6 およびインタフェース 2 7 を介して、HDD 3 1 に出力する。

【0035】また、画像処理ボード 3 4 は、外部バス 2 6 およびインタフェース 2 7 を介して、HDD 3 1 に記録されている画像または音声のデータを入力し、入力された画像または音声のデータに対応するアナログ信号を生成して、VCR 3 に供給し、または入力された画像または音声のデータに対応するディジタルデータを生成して、バスネットワーク 5 を介して、DVCR 4 に供給する。

【0036】画像処理ボード 3 4 は、外部バス 2 6、ブリッジ 2 5、およびホストバス 2 4 を介してCPU 2 1 に接続されている。

【0037】通信ボード 3 5 は、ネットワーク 6 と接続するための装置であり、具体的にはイーサネットボード等で構成され、外部バス 2 6、ブリッジ 2 5、およびホストバス 2 4 を介してCPU 2 1 に接続されている。

【0038】次に、画像処理ボード 3 4 の構成について説明する。図3は、画像処理ボード 3 4 の構成を示している。1394インターフェース 5 1 は、IEEE1394の規定に対応する構成を有し、バスネットワーク 5 に接続され、IEEE1394の規定に対応するプロトコルに基づき、DVCR 4 か

ら供給される画像または音声のDVCRフォーマットのデジタルデータを受信し、DV(Digital Video)データインターフェース52に供給する。

【0039】また、1394インターフェース51は、DVデータインターフェース52から供給された画像または音声のDVCRフォーマットのデジタルデータを、IEEE1394の規定に対応するプロトコルに基づき、DVCR4に供給する。

【0040】DVデータインターフェース52は、1394インターフェース51から供給されたDVCRフォーマットの画像または音声のデジタルデータ、またはデジタルセレクタ57から供給された画像または音声のデジタルデータ(例えば、いわゆる、4:1:1等の圧縮されていないデジタルデータ等)をDVデータ圧縮伸張回路53に出力し、DVデータ圧縮伸張回路53から供給されたDVCRフォーマットの画像または音声のデジタルデータを1394インターフェース51に出力し、DVデータ圧縮伸張回路53から供給されたデジタルセレクタ57から供給された画像または音声のデジタルデータ(圧縮されていない)をデジタルセレクタ57に出力する。

【0041】DVデータ圧縮伸張回路53は、DVデータインターフェース52から供給されたDVCRフォーマットの画像または音声のデジタルデータを、圧縮されていない画像または音声のデジタルデータに伸張して、DVデータインターフェース52に出力し、または、DVデータインターフェース52から供給された圧縮されていない画像または音声のデジタルデータを、DVCRフォーマットの画像または音声のデジタルデータに圧縮し、DVデータインターフェース52に出力する。

【0042】チューナ54は、アンテナ2から供給されたRF(Radio Frequency)信号を入力し、所定のチャンネルの画像および音声のアナログ信号をアナログセレクタ52に出力する。アナログセレクタ52は、チューナ54、VCR3、またはD/A(Digital/Analog)変換回路61から供給された画像または音声のアナログ信号のいずれかを選択し、A/D(Analog/Digital)変換回路56またはVCR3に出力する。

【0043】A/D変換回路56は、アナログセレクタ55から供給された画像および音声のアナログ信号を、デジタルデータ(例えば、いわゆる、4:1:1等の画像データ等)に変換し、デジタルセレクタ57に出力する。デジタルセレクタ57は、DVデータインターフェース52、A/D変換回路56、またはMPEG(Moving Picture Experts Group)デコーダ60から出力された画像および音声のデジタルデータを入力し、いずれかの画像および音声のデジタルデータを選択し、DVデータインターフェース52、MPEGエンコーダ58、またはD/A変換回路61に出力するとともに、ブリッジ59に出力する。

【0044】MPEGエンコーダ58は、デジタルセレクタ57から供給された画像および音声のデジタルデータを、MPEG方式のデジタルデータに圧縮し、ブリッジ59に出力する。また、MPEGエンコーダ58は、シーンの切り替わりの画像を、静止画像に変換し、ブリッジ59に出力する。

【0045】ブリッジ59は、デジタルセレクタ57から供給された画像および音声のデジタルデータ(圧縮されてない)を、画像処理ボード34が装着されているパーソナルコンピュータ1のPCIバス26およびインターフェース27を介して、CRT30に出力する。ブリッジ59は、MPEGエンコーダ58から供給されたMPEG方式の画像または音声のデジタルデータを、画像処理ボード34が装着されているパーソナルコンピュータ1のOPC1バス26を介して、HDD31、またはCPU21に出力する。さらに、ブリッジ59は、PCIバス26を介して、パーソナルコンピュータ1のHDD31から、MPEG方式の画像または音声のデジタルデータを受信し、MPEGデコーダ60に出力する。

【0046】MPEGデコーダ60は、ブリッジ59から供給されたMPEG方式の画像または音声のデジタルデータを伸張して、圧縮されていない画像または音声のデジタルデータとし、デジタルセレクタ57に出力する。

【0047】D/A変換回路61は、デジタルセレクタ57から供給された画像および音声のデジタルデータを、アナログ信号に変換し、アナログセレクタ55に出力する。

【0048】なお、MPEGエンコーダ58またはMPEGデコーダ60に対応する処理は、所定のプログラムにより、CPU21が実行するようにしてよい。

【0049】図4は、サーバ7の構成を説明する図である。CPU81は、各種アプリケーションプログラムや、基本的なOSを実際に実行する。ROM82は、一般的には、CPU81が使用するプログラムや演算用のパラメータのうちの基本的に固定のデータを格納する。RAM83は、CPU81の実行において使用するプログラムや、その実行において適宜変化するパラメータを格納する。これらはCPUバスまたはメモリバス等から構成されるホストバス84により相互に接続されている。

【0050】ホストバス84は、ブリッジ85を介して、PCIバス等の外部バス86に接続されている。

【0051】キーボード88は、CPU81に各種の指令を入力するとき、ユーザにより操作される。マウス89は、CRT90の画面上のポイントの指示や選択を行うとき、ユーザにより操作される。CRT90は、各種情報をテキストやイメージで表示する。HDD91は、ハードディスクを駆動し、それらにCPU81によって実行するプログラムや情報を記録または再生させる。ドライブ92は、磁気ディスク94、光ディスク95、光磁気ディスク96、または半導体メモリ97を駆動し、それらにCP

50

U8 1 によって実行するプログラムや情報を記録または再生させる。これらのキーボード 8 8 乃至ドライブ 9 2 は、インターフェース 8 7 に接続されており、インターフェース 8 7 は、外部バス 8 6 、ブリッジ 8 5 、およびホストバス 8 4 を介してCPU 8 1 に接続されている。

【0052】通信ボード 9 3 は、ネットワーク 6 と接続するための装置であり、具体的にはイーサネットボード等で構成され、外部バス 8 6 、ブリッジ 8 5 、およびホストバス 8 4 を介してCPU 8 1 に接続されている。

【0053】なお、サーバ 8 の構成例は、上述したサーバ 7 の構成例と同様であるので、その説明は省略する。

【0054】図 5 は、パーソナルコンピュータ 1 が実行するアプリケーションプログラムを説明する図である。録画再生プログラム 1 0 1 は、画像処理ボード 3 4 に、チューナ 5 4 で受信した所定のチャンネルの画像および音声のアナログ信号、VCR 3 から供給された画像および音声のアナログ信号、またはバスネットワーク 5 を介して、DVCR 4 から供給された画像および音声のデジタルデータのいずれかを選択させ、選択されたアナログ信号またはデジタルデータをMPEG方式の画像または音声のデジタルデータに変換させ、1 以上の所定の形式のファイルから構成されるAV(Audio Visual)コンテンツとして、HDD 3 1 に記録させる。

【0055】また、録画再生プログラム 1 0 1 は、1 以上の所定の形式のファイルとしてHDD 3 1 に記録されているAVコンテンツを、画像処理ボード 3 4 に、伸張させて、圧縮されていない所定の画像または音声のデジタルデータを生成し、画像をCRT 3 0 に表示させ、音声をスピーカ 3 3 に再生させる。

【0056】AVコンテンツ管理検索プログラム 1 0 2 は、HDD 3 1 に記録されているAVコンテンツの内容または録画された日付等の所定の情報を表示する。また、AVコンテンツ管理検索プログラム 1 0 2 は、所定のAVコンテンツの再生を録画再生プログラム 1 0 1 に指示し、編集の対象となるAVコンテンツを選択し、その選択されたAVコンテンツの情報をAVコンテンツ編集プログラム 1 0 3 に供給し、予約録画設定プログラム 1 0 4 に予約録画の指示を行う。

【0057】AVコンテンツ編集プログラム 1 0 3 は、HDD 3 1 に記録されているAVコンテンツを基に、選択されたAVコンテンツの所定の画像および音声を編集(所定AVコンテンツにふくまれてている画像および音声をつなぎ合わせる)し、編集された画像または音声を再生する所定の形式のAVコンテンツを生成する。

【0058】このAVコンテンツは、後述するように、画像または音声のデジタルデータを有せず、選択されたAVコンテンツを特定する情報および利用する画像および音声を特定する情報から構成され、録画再生プログラム 1 0 1 で再生することができる。

【0059】予約録画設定プログラム 1 0 4 は、設定に

基づき、予約録画を実行させるAVコンテンツを生成する。このAVコンテンツは、設定(録画時間、および画質を決定する録画モード)に対応し、HDD 3 1 の記憶領域を予め確保する。また、予約録画設定プログラム 1 0 4 は、WWW(World Wide Web)ブラウザ 1 0 6 または図示せぬ電子メールプログラムから供給された録画予約データを基に、予約録画を実行させるAVコンテンツを生成する。

【0060】予約監視プログラム 1 0 5 は、パーソナルコンピュータ 1 が動作しているとき(OSが動作しているとき)、常に動作し(いわゆる、常駐している)、予約録画設定プログラム 1 0 4 が生成した予約録画を実行させるAVコンテンツ、および、図示せぬRTC(Real Time Clock)から供給される時刻を基に、予約録画を実行する。また、予約監視プログラム 1 0 5 は、予約録画を実行させるAVコンテンツの設定を変更する。

【0061】WWWブラウザ 1 0 6 は、HTTP等の所定の手続きに基づき、サーバ 7 に所定の録画予約データの送信を要求し、所定の録画予約データを受信し、予約録画設定プログラム 1 0 4 に供給する。

【0062】図 6 は、パーソナルコンピュータ 1 が実行するアプリケーションプログラム、ミドルウェア、およびドライバ類の構成を説明する図である。ミドルウェアは、アプリケーションプログラムからの要求に対応し、所定のドライバ類を動作させる。ドライバ類は、画像処理ボード 3 4 のMPEGエンコーダ 5 8 等、所定のハードウェアのリソースを、実際に動作させる。

【0063】ハードウェアインターフェース 1 2 1 は、録画再生プログラム 1 0 1 、AVコンテンツ管理検索プログラム 1 0 2 、AVコンテンツ編集プログラム 1 0 3 、予約録画設定プログラム 1 0 4 、予約監視プログラム 1 0 5 、またはWWWブラウザ 1 0 6 が要求する、ハードウェアリソースの使用を調停し、各種の優先順位等の設定に基づき、アプリケーションプログラムが所定のハードウェアリソースを適切に利用できるようとする。

【0064】コンテンツデータベース 1 2 2 は、AVコンテンツの後述する属性のデータ等を管理し、録画再生プログラム 1 0 1 、AVコンテンツ管理検索プログラム 1 0 2 、AVコンテンツ編集プログラム 1 0 3 、予約録画設定プログラム 1 0 4 、または予約監視プログラム 1 0 5 に対し、AVコンテンツの後述する属性のデータ、またはAVコンテンツに対応する画像または音声のデジタルデータを記憶しているファイルを特定するデータを提供するデータベースである。

【0065】ファイル I/O(Input/Output) 1 2 3 は、コンテンツデータベース 1 2 2 を介して、録画再生プログラム 1 0 1 、AVコンテンツ管理検索プログラム 1 0 2 、AVコンテンツ編集プログラム 1 0 3 、予約録画設定プログラム 1 0 4 、または予約監視プログラム 1 0 5 の所定のAVコンテンツ(1 以上のファイルから構成さ

れる)に対する読み出し、または書き込みの要求に対応し、実際に、所定のファイルに対しデータの読み出し、または書き込みを実行する。

【0066】エンコード124は、画像処理ボード34のMPEGエンコーダ58に、デジタルセレクタ57から入力された画像または音声のデータを、MPEG方式のデジタルデータに圧縮させる制御を実行する。

【0067】デコード125は、画像処理ボード34のMPEGデコーダ60に、プリッジ59から入力されたMPEG方式の画像または音声のデジタルデータを、伸張させることで実行する。

【0068】出力切り換え126は、画像処理ボード34のアナログセレクタ55、および1394インタフェース51を動作させ、画像処理ボード34からのアナログ信号またはバスネットワーク5を介するデジタルデータの出力を制御する。

【0069】入力切り換え127は、画像処理ボード34のアナログセレクタ55、1394インタフェース51、DVデータインタフェース52、およびデジタルセレクタ57を動作させ、画像処理ボード34に入力されるアナログ信号またはデジタルデータを選択する。

【0070】画面表示128は、デジタルセレクタ57およびプリッジ59等を動作させ、CRT30への画像の表示を制御する。

【0071】ドライバ129は、エンコード124、デコード125、出力切り換え126、入力切り換え127、および画面表示128の要求に対応し、画像処理ボード34を実際に動作させるプログラムである。

【0072】TCP/IP(Transmission Control Protocol/Internet Protocol)130は、通信ボード35をネットワーク6と接続させるための処理を実行する。

【0073】以下において、音声に関する処理については説明を省略する。

【0074】図7は、AVコンテンツの構成の例を説明する図である。HDD31に記録されているコンテンツデータベース122には、各AVコンテンツの属性が記録されている。コンテンツデータベース122に記録されているAVコンテンツ属性レコード152-1は、AVコンテンツ151-1の属性である、名前、ID(Identification data)、作成日時、変更日時、録画時間、チャンネル名、録画モード、状態、有効期限(日付および時刻から示される)、誤削除防止の設定、エラーの有り無し、2次元バーコード、およびメモ等のデータを格納している。コンテンツデータベース122に記録されているAVコンテンツ属性レコード152-2は、AVコンテンツ151-2の属性である、名前、ID、作成日時、変更日時、録画時間、チャンネル名、録画モード、状態、有効期限、誤削除防止の設定、エラーの有り無し、およびメモ等のデータを格納している。

【0075】AVコンテンツ属性レコード152-1に

格納されている録画モードのデータは、動画像データファイル161-1-1乃至161-1-3が高画質、標準、またはビデオCD互換(画像のデータがMPEG1方式であること示す)のいずれかであることを示す。同様に、AVコンテンツ属性レコード152-1に格納されている状態のデータは、AVコンテンツ151-1が予約待ち、録画中、録画・再生中(録画し、録画している画像のデータを再生している)、未再生、再生中、または再生済の、いずれかの状態であることを示す。

【0076】エラーは、例えば、録画中にパソコンコンピュータ1が故障し、途中までしか録画されなかつた、録画中の受信状態が悪く、アンテナ2からの入力された信号で画像が再生できなかった、または、動画像データファイル161-1-1の一部が欠落している等のAVコンテンツ151-1の状態を示す。

【0077】有効期限および誤削除防止の設定は、どちらも設定されない、または、そのいずれかが設定され、有効期限および誤削除防止の双方が同時に設定されることはない。

【0078】AVコンテンツ属性レコード152-2に格納されている録画モードのデータは、動画像データファイル161-2-1乃至161-2-3が高画質、標準、またはビデオCD互換のいずれかであることを示す。同様に、AVコンテンツ属性レコード152-2に格納されている状態のデータは、AVコンテンツ151-2が予約待ち、録画中、録画・再生中、未再生、再生中、または再生済の、いずれかの状態であることを示す。

【0079】AVコンテンツ151-1は、HDD31に記録されている動画像データファイル161-1-1乃至161-1-3、およびHDD31に記録されている静止画像データファイル162-1-1乃至162-1-3から構成される。動画像データファイル161-1-1乃至161-1-3は、MPEG方式の画像データが格納されている。動画像データファイル161-1-2の先頭に格納されている画像データに対応する画像は、動画像データファイル161-1-1の最後に格納されている画像データに対応する画像に連続している。同様に、動画像データファイル161-1-3の先頭に格納されている画像データに対応する画像は、動画像データファイル161-1-2の最後に格納されている画像データに対応する画像に連続している。

【0080】静止画像データファイル162-1-1は、動画像データファイル161-1-1に格納されている画像データのシーンの切り替わりの画像を、静止画像に変換した画像データ、および、そのシーンの切り替わりの時刻のデータが格納されている。静止画像データファイル162-1-2は、動画像データファイル161-1-2に格納されている画像データのシーンの切り替わりの画像を、静止画像に変換した画像データ、およ

び、そのシーンの切り替わりの時刻のデータが格納されている。静止画像データファイル162-1-3は、動画像データファイル161-1-3に格納されている画像データのシーンの切り替わりの画像を、静止画像に変換した画像データ、および、そのシーンの切り替わりの時刻のデータが格納されている。

【0081】AVコンテンツ151-2は、動画像データファイル161-2-1および161-2-2、および静止画像データファイル162-2-1および162-2-2から構成され、AVコンテンツ151-1の場合と同様なのでその説明は省略する。

【0082】以下、AVコンテンツ151-1またはAVコンテンツ151-2を個別に区別する必要がないとき、単にAVコンテンツ151と記述する。以下、AVコンテンツ属性レコード152-1またはAVコンテンツ属性レコード152-2を個別に区別する必要がないとき、単にAVコンテンツ属性レコード152と記述する。以下、動画像データファイル161-1-1乃至動画像データファイル161-1-3または動画像データファイル161-2-1若しくは動画像データファイル161-2-2を個別に区別する必要がないとき、単に動画像データファイル161と記述する。以下、静止画像データファイル162-1-1乃至静止画像データファイル162-1-3または静止画像データファイル162-2-1若しくは静止画像データファイル162-2-2を個別に区別する必要がないとき、単に静止画像データファイル162と記述する。

【0083】次に、録画再生プログラム101が、パソコンコンピュータ1のCRT30に表示させるAVコンテンツ録画再生ウィンドウについて図8および図9を参照して説明する。図8は、録画再生プログラム101が、録画の操作が可能であるとき、パソコンコンピュータ1のCRT30に表示されるAVコンテンツ録画再生ウィンドウ180の表示例を示している。

【0084】録画ウィンドウ181には、録画されるチャンネル、録画モード等が設定される。録画を開始したとき、録画再生プログラム101は、録画ウィンドウ181の設定に基づき、画像処理ボード34のチューナ54またはMPEGエンコーダ58等の動作を設定し、所定のAVコンテンツ151およびAVコンテンツ属性レコード152を生成し、HDD31に記録させる。

【0085】録画ウィンドウ181が選択され、アクティブであるとき、録画ボタン182および停止ボタン183は、アクティブとなり、操作が可能になる。すなわち、録画ウィンドウ181が選択され、アクティブである場合、録画再生プログラム101は、録画ボタン182がクリックされたとき、録画を開始し、停止ボタン183がクリックされたとき、録画を停止する。

【0086】一方、録画ウィンドウ181が選択され、アクティブであるとき、再生ボタン184および一時停

止ボタン185は、非アクティブとなり、録画再生プログラム101は、再生ボタン184または一時停止ボタン185がクリックされても、動作しない。

【0087】図9は、録画再生プログラム101が、録画を開始した場合、パソコンコンピュータ1のCRT30に表示させるAVコンテンツ録画再生ウィンドウ180の表示例を示している。録画ウィンドウ181は、録画されるチャンネルおよび録画モードに加えて、録画開始からの経過時間および現在時刻等を表示する。

【0088】録画を開始すると、録画ボタン182は、録画時間変更ボタン191に変更される。録画時間は、録画時間変更ボタン191がクリックされるたびに、変更される。

【0089】次に、録画再生プログラム101により、所定のAVコンテンツ151またはAVコンテンツ121を再生するときの画面について図10を参照して説明する。図10は、録画再生プログラム101が、再生の操作が可能である場合、パソコンコンピュータ1のCRT30に表示させるAVコンテンツ録画再生ウィンドウ180の表示例を示している。

【0090】再生ウィンドウ201には、再生するAVコンテンツの録画モード等が表示される。再生ウィンドウ201が選択され、アクティブであるとき、停止ボタン183、再生ボタン184、および一時停止ボタン185は、アクティブとなり、操作が可能になる。すなわち、再生ウィンドウ201が選択され、アクティブである場合、録画再生プログラム101は、再生ボタン184がクリックされたとき、再生を開始し、一時停止ボタン185がクリックされたとき、再生を一時停止し、停止ボタン183がクリックされたとき、再生を停止する。

【0091】一方、再生ウィンドウ201が選択され、アクティブであるとき、録画ボタン182は、非アクティブとなり、録画再生プログラム101は、録画ボタン182がクリックされても、動作しない。

【0092】以上のように、録画ウィンドウ181または再生ウィンドウ201の選択に対応し、録画再生プログラム101が、録画ボタン182、停止ボタン183、再生ボタン184、または一時停止ボタン185をアクティブまたは非アクティブのいずれかの状態に変更することで、ユーザは、操作できる内容を確実に知ることができるので、迅速に操作ができるようになり、さらに、誤操作を防止することができる。

【0093】次に、録画の予約について説明する。図11乃至図13は、予約録画設定プログラム104を起動させたとき、CRT30に表示される新規予約ウィンドウの表示例を示している。予約録画設定プログラム104を起動させると、予約録画設定プログラム104は、初めに、図11に示すように、録画するチャンネル、並びに録画の開始日および開始時刻を設定するウィンドウを

表示させる。ユーザは、このウィンドウの所定のフィールドのそれぞれに、録画するチャンネル、並びに、録画の開始日および開始時刻（図の例では、時および分は、それぞれ異なるフィールドに設定される）を設定する。

【0094】録画するチャンネル、並びに、録画の開始日および開始時刻を設定した後、所定のボタン（図の例においては、”次へ”と表示されたボタン）をクリックすると、予約録画設定プログラム104は、所定のフィールドにそれぞれ設定された録画するチャンネル、並びに、録画の開始日および開始時刻のデータを読み込み、ウィンドウを、図12に示される、終了時刻および録画モードを設定するウィンドウに変更する。

【0095】予約録画設定プログラム104は、終了時刻および録画モードを設定するウィンドウに、設定された録画するチャンネル、並びに、録画の開始日および開始時刻のデータを表示し、終了時刻（この例では、時および分は、それぞれ異なるフィールドに設定される）および録画モードを設定するフィールドを表示する。

【0096】予約録画設定プログラム104は、このウィンドウで、終了時刻および録画モードが設定されると、録画時間、HDD31の使用量等の、設定の目安となるデータを表示する。終了時刻および録画モードを設定し、所定のボタン（”次へ”と表示されたボタン）をクリックすると、予約録画設定プログラム104は、所定のフィールドにそれぞれ設定された終了時刻および録画モードのデータを読み込み、ウィンドウを、図13に示される、設定を確認させるためのウィンドウに変更する。

【0097】予約録画設定プログラム104は、設定を確認させるためのウィンドウに、設定された、録画するチャンネル、録画の開始日および開始時刻、録画の終了日および終了時刻、並びに録画モード等のデータを表示する。ここで、所定のボタン（”完了”と表示されたボタン）をクリックすると、予約録画設定プログラム104は、予約録画を実行させるAVコンテンツ151をHDD31に記録させ、記録したAVコンテンツ151に対応するAVコンテンツ属性レコード152をコンテンツデータベース122に登録させる。

【0098】予約録画を実行させるAVコンテンツ151は、録画時間および録画モードに対応した記録領域を有する動画像データファイル161を予め有する。例えば、標準モードでの1秒間当たりの画像のデータ量が5メガビットあるとすれば、標準モードで4時間記録するように設定された予約録画設定プログラム104は、4時間が14400秒に等しいので、以下の式より求められるように、HDD31上に、合計で9ギガバイトの記憶領域を有する、1以上の動画像データファイル161を生成する。 $14400\text{秒} \times (5\text{メガビット}/\text{秒}) / (8\text{ビット}/\text{バイト}) = 9\text{ギガバイト}$

【0099】次に、予約録画設定プログラム104が、

サーバ7からダウンロードした所定の録画予約データを基に、予約録画を実行させるAVコンテンツ151を生成する動作について説明する。ユーザ者が、WWWブラウザ106を起動させると、パーソナルコンピュータ1は、サーバ7からネットワーク6を介して提供された、HTML(HyperText Markup Language)等で記載された所定のファイルに基づき、所定の画面を表示する。

【0100】図14は、WWWブラウザ106を動作させているパーソナルコンピュータ1が、サーバ7から提供された、所定のファイルに基づき、CRT30に表示させる番組表の表示例を示している。番組表250には、各番組に対応するように、所定の録画予約データダウンロードボタン251-1乃至251-11がそれぞれ配置されている。

【0101】例えば、録画予約データダウンロードボタン251-1をクリックすると、MHK総合の”7時のニュース”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ1にダウンロードされる。録画予約データダウンロードボタン251-2をクリックすると、MHK総合の”テレビマップ”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ1にダウンロードされる。録画予約データダウンロードボタン251-3をクリックすると、MHK総合の”ドラマ”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ1にダウンロードされる。録画予約データダウンロードボタン251-4をクリックすると、MHK総合の”各地の天気”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ1にダウンロードされる。

【0102】録画予約データダウンロードボタン251-5をクリックすると、MHK教育の”放課後クラブ”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ1にダウンロードされる。録画予約データダウンロードボタン251-6をクリックすると、MHK教育の”手話のコーナー”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ1にダウンロードされる。録画予約データダウンロードボタン251-7をクリックすると、MHK教育の”明日の健康”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ1にダウンロードされる。

【0103】録画予約データダウンロードボタン251-8をクリックすると、MHK教育の”今夜もあなたと一緒に”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ1にダウンロードされる。録画予約データダウンロードボタン251-9をクリックすると、MHK教育の”点字を習おう”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ1にダウンロードされる。

【0104】録画予約データダウンロードボタン251-10をクリックすると、大日本テレビジョンの”プロ野球”を予約録画するための録画予約データが、パーソ

ナルコンピュータ 1 にダウンロードされる。録画予約データダウンロードボタン 251-11 をクリックすると、YBS の”金曜テレビの太陽 1”を予約録画するための録画予約データが、パーソナルコンピュータ 1 にダウンロードされる。

【0105】録画予約データは、録画モードを除き、図 11 乃至図 13 で説明した録画予約に必要なデータを含むので、録画モードを予め設定しておけば、パーソナルコンピュータ 1 は、録画予約データダウンロードボタン 251-1 乃至 251-11 を操作してダウンロードされる録画予約データを利用すれば、ユーザからの設定がなくとも、予約録画を実行させる AV コンテンツ 151 を HDD 31 に記録させることができる。

【0106】図 15 に、録画予約データの例を示す。録画予約データは、テキストデータで構成されている。

【0107】録画予約データの 1 行目に示されている”Content-type: application/x-tv-program-info; charset=shift\_jis”は、このデータが録画予約データであることを示している。録画予約データの 3 行目には、”station:” に続けて、録画するチャンネルを特定するためのデータが記述される。例えば、図 15 の”station: 大日本テレビジョン”においては、録画するチャンネルを特定するためのデータは、”大日本テレビジョン”である。

【0108】この録画するチャンネルを特定するためのデータは、所定の範囲での曖昧な記述が許され、図 16 に示すチャンネル変換ファイルを利用した処理により、所定のチャンネル（放送局）を特定するデータに変換される。

【0109】チャンネル変換ファイルの、例えば、”14, 0, 0, 14, 大日本テレビジョン, 大日本テレビジョン放送網, DTV” の文字列は、左から 1 つ目の数字、すなわち、”14” がチャンネルを特定するデータであり、左から 3 つ目のコンマの右に位置する数字、すなわち、”14” がチャンネル表示のデータであり、左から 4 つ目のコンマの右に位置する文字列、すなわち、”大日本テレビジョン” がチャンネル名称表示のためのデータである。左から 5 つ目のコンマの右に位置する、コンマで区切られた文字列（”大日本テレビジョン”, ”大日テレ”, ”大日本テレビジョン放送網”, ”DTV” のそれぞれ）は、チャンネル変換ファイルの所定の文字列とマッチングさせるための文字列である。

【0110】例えば、録画予約データの 3 行目に、”station: 大日本テレビジョン” と記述されている場合、予約録画設定プログラム 104 は、”station:” に続く文字列”大日本テレビジョン” が、チャンネル変換ファイルの、左から 5 つ目のコンマの右に位置する文字列とマッチングするか否かを判定する。

【0111】図 16 の例に示すように、チャンネル変換

ファイルに、”14, 0, 0, 14, 大日本テレビジョン, 大日本テレビジョン, 大日テレ, 大日本テレビジョン放送網, DTV” の文字列が含まれていれば、予約録画設定プログラム 104 は、文字列”大日本テレビジョン”（左から 5 つ目のコンマの右に位置する）とチャンネル変換ファイルの文字列とがマッチングしたと判定する。

【0112】録画予約データの文字列とチャンネル変換ファイルの文字列がマッチングしたとき、予約録画設定プログラム 104 は、マッチングしたチャンネル変換ファイルの同じ列のチャンネルを特定するデータを、チャンネルとして設定する。

【0113】例えば、”14, 0, 0, 14, 大日本テレビジョン, 大日本テレビジョン, 大日テレ, 大日本テレビジョン放送網, DTV” の文字列と録画予約データの文字列とがマッチングしたとき、チャンネルは、14 に設定される。

【0114】したがって、例えば、録画予約データのチャンネルを指定するための文字列が、”大日本テレビジョン”、”大日テレ”、”大日本テレビジョン放送網”、または”DTV” のいずれかであっても、予約録画設定プログラム 104 は、録画予約データを基に、チャンネルを、14 に設定できる。

【0115】このように、録画予約データのチャンネルを指定する文字列がある程度曖昧であっても、予約録画設定プログラム 104 は、録画予約データを基に、所定のチャンネルに設定することができる。

【0116】同様に、録画予約データの 4 行目乃至 7 行目には、録画を開始する日付けおよび時刻を特定するデータが記述され、8 行目には、録画を終了する時刻を特定するデータが記述される。

【0117】録画予約データは、文字列のデータにより構成されているので、パーソナルコンピュータ 1 のユーザは、例えば、ワードプロセッサまたはテキストエディタ等の汎用のアプリケーションプログラムで、録画予約データを簡単に作成することができる。

【0118】次に、パーソナルコンピュータ 1 にテレビジョン放送の番組を録画させ、それを再生させて視聴するユーザと、iEPG サイト 7 を開設する iEPG 番組表提供者と、広告サイト 8 を開設する広告サイト運営者と、広告主との関係について、図 17 を参照して説明する。

【0119】パーソナルコンピュータ 1 のユーザは、iEPG サイト 7 にアクセスすることにより、無料で録画予約データを取得することができる。ただし、無料で録画予約データを取得することの見返りとして、録画予約データを用いて録画した番組を視聴するとき、強制的に広告も視聴させられる。

【0120】iEPG サイト 7 を開設する iEPG 番組表提供者は、広告サイト 8 が管理している広告のデータを、録画予約データとともにパーソナルコンピュータ 1 に送信す

ることの見返りとして、広告サイト運営者から利用に対する謝礼を受け取ることができる。

【0121】広告サイト8を開設する広告サイト運営者は、iEPGサイト7を開設するiEPG番組提供者に代わって番組表の各番組の広告枠を企業等に販売し、企業等の広告主から広告料を徴収する、いわゆる広告代理店の業務を実行する。

【0122】広告主は、広告サイト8にアクセスして番組表の中の任意の番組の広告枠を購入し、広告料を広告サイト運営者に支払い、広告関連データを広告サーバ8に供給する。

【0123】次に、パーソナルコンピュータ1がiEPGサイト7から録画予約データを取得するときの画像記録再生システムの第1の動作例について、図18のフローチャートを参照して説明する。

【0124】ステップS1において、パーソナルコンピュータ1で起動されているWWWブラウザ106は、ユーザの操作に従い、ネットワーク6を介してiEPGサイト7にアクセスする。このアクセスに対応し、ステップS1において、iEPGサイト7は、Webコンテンツとしてテレビジョン放送の番組表のデータをネットワーク6を介してパーソナルコンピュータ1に送信する。

【0125】ステップS2において、WWWブラウザ106は、iEPGサイト7からの番組表のデータを受信し、図14に示したような番組表250をCRT30に表示する。表示された番組表250の中の録画予約データダウンロードボタン251をクリックすることにより、ユーザが録画予約する番組を指定すると、WWWブラウザ106は、指定された番組を特定する情報をネットワーク6を介してiEPGサイト7に送信する。パーソナルコンピュータ1からの指定された番組を特定する情報に対応し、ステップS12において、iEPGサイト7は、広告関連データ取得処理を実行する。

【0126】iEPGサイト7の広告関連データ取得処理の詳細について、図19のフローチャートを参照して説明する。

【0127】ステップS21において、iEPGサイト7は、パーソナルコンピュータ1から指定された番組に対応する録画予約データを生成し、録画予約データのうちの録画日時およびチャンネルのデータを広告サイト8およびキーワードサイトに送信する。

【0128】ここで、キーワードサイトとは、iEPGサイト7から送信された録画日時およびチャンネルのデータに基づき、録画する番組を特定し、その番組に対応付けて予め記録されている番組キーワード（図21を参照して後述）をiEPGサイト7および広告サイト8に送信するネットワーク6上のサイトである。なお、キーワードサイトは、サーバ7がiEPGサイトとともに開設するようにしてもよいし、サーバ8が広告サイトとともに開設するようにしてもよいし、ネットワーク6上のその他のサー

バが開設するようにしてもよい。

【0129】広告サイト8は、ステップS31において、iEPGサイト7からの録画日時およびチャンネルのデータを、自己が管理する図20に示すような、録画日時およびチャンネルと広告との対応表に照らし合わせることによって、対応する広告枠を購入している広告主から予め供給されている広告関連データ（アニメーションGIFファイル、当該企業が開設するWebサイトのURL）を特定し、当該広告関連データを第1の広告関連データとしてiEPGサイト7に送信する。

【0130】例えば、iEPGサイト7からの録画日時およびチャンネルのデータが、「〇月×日の8時30分から10時20分まで、14チャンネル」を示していた場合、S電機（株）が広告主となっているロボットCMのアニメーションGIFファイル（<http://www.sdenki.co.jp/CM/robot.gif>）と、URLの文字列「<http://www.sdenki.co.jp>」がiEPGサイト7に送信される。

【0131】一方、キーワードサイトは、ステップS41において、iEPGサイト7からの録画日時およびチャンネルのデータを、自己が管理する図21に示すような、録画日時およびチャンネルと番組キーワードとの対応表に照らし合わせることによって、録画する番組を特定し、その番組に対応付けて予め記録されている番組キーワードを、iEPGサイト7および広告サイト8に送信する。

【0132】例えば、iEPGサイト7からの録画日時およびチャンネルのデータが、「〇月×日の8時30分から10時20分まで、14チャンネル」を示していた場合、録画する番組が「S電機のすべて」に特定され、対応付けて記録されている番組キーワード「ドキュメンタリ、S電機、出口伸之、ランニングマン、WAIO、カイボ、TeraPocket、WEGA、ブレイスタンド」が、iEPGサイト7および広告サイト8に送信される。

【0133】iEPGサイト7は、ステップS22において、広告サイト8からの第1の広告関連データ、およびキーワードサイトからの番組キーワードを受信する。

【0134】広告サイト8は、ステップS32において、キーワードサイトからの番組キーワードを、自己が管理する図22に示すような番組キーワードと広告との対応表に照らし合わせることによって、対応する広告関連データ（アニメーションGIFファイル、当該企業が開設するWebサイトのURL）を、第2の広告関連データとしてiEPGサイト7に送信する。なお、キーワードサイトからの番組キーワードに対応する広告関連データが複数存在する場合、iEPGサイト7に送信された回数が少ない広告関連情報を優先的にiEPGサイト7に送信するようとする。

【0135】iEPGサイト7は、ステップS23において、広告サイト8からの第2の広告関連データを受信する。

【0136】以上のような広告関連データ取得処理を実行することによってiEPGサイト7は、パーソナルコンピュータ1のユーザが指定した番組に対応する、録画予約データを生成し、第1および第2の広告関連データを廣告サイト8から取得し、番組キーワードをキーワードサイトから取得する。

【0137】図18に戻る。ステップS13において、iEPGサイト7は、パーソナルコンピュータ1のユーザが指定した番組に対応する録画予約データ、第1および第2の広告関連データ、並びに、番組キーワードを、ネットワーク6を介してパーソナルコンピュータ1に送信する。

【0138】パーソナルコンピュータ1のWWWブラウザ106は、ステップS3において、iEPGサイト7からの録画予約データ、第1および第2の広告関連データ、並びに、番組キーワードを受信してHDD31に記録する

(ダウンロードする)。

【0139】これ以降、録画予約データは、予約録画設定プログラム104に供給されて録画予約を設定するために用いられる。なお、録画予約データに基づく設定に従って実行された予約録画により生成されたAVコンテンツ151と、ステップS3で受信された、第1および第2の広告関連データ、並びに、番組キーワードとの対応関係はHDD31の所定の位置にテキストファイルとして記録される。

【0140】図23は、録画予約データに基づく設定に従って実行された予約録画により生成されたAVコンテンツ151が、録画再生プログラム101によって再生されたときのCRT30の表示例を示している。この場合、同図に示すように、録画再生プログラム101によって再生された映像が表示されるAVコンテンツ録画再生ウィンドウ180に隣接して広告ウィンドウ271、272が開かれる。

【0141】広告ウィンドウ271には、再生中のAVコンテンツ151に対応する第1の広告関連データに含まれるアニメーションGIFファイルに対応する画像が表示される。なお、広告ウィンドウ271は、第1の広告関連データに含まれるURLにリンクされており、広告ウィンドウ271がクリックされた場合、WWWブラウザ106が起動されて第1の広告関連データに含まれるURLにアクセスが開始される。

【0142】広告ウィンドウ272には、再生中のAVコンテンツ151に対応する第2の広告関連データに含まれるアニメーションGIFファイルに対応する画像が表示される。なお、広告ウィンドウ272は、第2の広告関連データに含まれるURLにリンクされており、広告ウィンドウ272がクリックされた場合、WWWブラウザ106が起動されて第2の広告関連データに含まれるURLにアクセスが開始される。

【0143】なお、再生中のAVコンテンツ151の映

像がAVコンテンツ録画再生ウィンドウ180に表示されている限り、広告ウィンドウ271、272を閉じることができない。したがって、パーソナルコンピュータ1のユーザは、録画予約データに基づく設定に従って実行された予約録画により生成されたAVコンテンツ151を視聴する場合、同時に表示される広告も視聴することになる。

【0144】ところで、AVコンテンツ録画再生ウィンドウ180が開かれていないと広告ウィンドウ271、272を開き、第1および第2の広告関連データに含まれるアニメーションGIFファイルに対応する画像を表示するようにしてよい。

【0145】次に、パーソナルコンピュータ1がiEPGサイト7から録画予約データを取得するときの画像記録再生システムの第2の動作例について、図24のフローチャートを参照して説明する。

【0146】ステップS51において、パーソナルコンピュータ1で起動されているWWWブラウザ106は、ユーザの操作に従い、ネットワーク6を介してiEPGサイト7にアクセスする。このアクセスに対応し、ステップS61において、iEPGサイト7は、Webコンテンツとしてテレビジョン放送の番組表のデータをネットワーク6を介してパーソナルコンピュータ1に送信する。

【0147】ステップS52において、WWWブラウザ106は、iEPGサイト7からの番組表のデータを受信し、図14に示したような番組表250をCRT30に表示する。表示された番組表250の中の録画予約データダウンロードボタン251をクリックすることにより、ユーザが録画予約する番組を指定すると、WWWブラウザ106は、指定された番組を特定する情報をネットワーク6を介してiEPGサイト7に送信する。パーソナルコンピュータ1からの指定された番組を特定する情報に対応し、ステップS62において、iEPGサイト7は、広告関連データ取得処理を実行する。

【0148】ステップS62におけるiEPGサイト7の広告関連データ取得処理は上述した第1の動作例におけるステップS12の処理と同様であるので、その説明は省略する。

【0149】広告関連データ取得処理を実行することによってiEPGサイト7は、パーソナルコンピュータ1のユーザが指定した番組に対応する、録画予約データを生成し、第1および第2の広告関連データを廣告サイト8から取得し、番組キーワードをキーワードサイトから取得する。

【0150】ステップS63において、iEPGサイト7は、パーソナルコンピュータ1のユーザが指定した番組に対応する録画予約データに対応する第1および第2の広告関連データをネットワーク6を介してパーソナルコンピュータ1に送信する。

【0151】パーソナルコンピュータ1のWWWブラウザ

106は、ステップS 5 3において、iEPGサイト7からの第1および第2の広告関連データを受信してHDD3 1に記録する。さらにWWWブラウザ106は、図2 5に示すように、表示中の番組表2 5 0に隣接して広告ウィンドウ2 8 1, 2 8 3を開き、広告ウィンドウ2 8 1に第1の広告関連データに含まれるアニメーションGIFファイルに対応する画像を表示させ、広告ウィンドウ2 8 3に第2の広告関連データに含まれるアニメーションGIFファイルに対応する画像を表示させる。広告ウィンドウ2 8 1には、予約実行ボタン2 8 2が設けられているが、予約実行ボタン2 8 2は、広告ウィンドウ2 8 1に表示された広告のアニメーションが1度終了した後、または、広告のアニメーションの表示が開始されてから所定の時間（5乃至10秒間程度）が経過した後に、クリック可能とされる。

【0 1 5 2】ステップS 5 4において、WWWブラウザ1 0 6は、予約実行ボタン2 8 2がクリックされたか否かを判定し、予約実行ボタン2 8 2がクリックされたと判定するまで待機する。予約実行ボタン2 8 2がクリックされたと判定された場合、ステップS 5 5に進む。ステップS 5 5において、WWWブラウザ1 0 6は、予約実行ボタン2 8 2がクリックされた旨をネットワーク6を介してiEPGサイト7に通知する。

【0 1 5 3】この通知に対応して、iEPGサイト7は、ステップS 6 4において、広告関連データ取得処理で生成した録画予約データ、およびキーワードサイトから取得した番組キーワードをネットワーク6を介してパーソナルコンピュータ1に送信する。

【0 1 5 4】パーソナルコンピュータ1のWWWブラウザ1 0 6は、ステップS 5 6において、iEPGサイト7からの録画予約データ、および番組キーワードを受信してHD D3 1に記録する（ダウンロードする）。

【0 1 5 5】これ以降、録画予約データは、予約録画設定プログラム1 0 4に供給されて録画予約を設定するために用いられる。なお、録画予約データに基づく設定に従って実行された予約録画により生成されたAVコンテンツ1 5 1と、ステップS 5 3で受信された、第1および第2の広告関連データ、並びに、ステップS 5 6で受信された番組キーワードとの対応関係はHDD3 1の所定の位置にテキストファイルとして記録される。

【0 1 5 6】なお、第2の動作例によって受信された録画予約データに基づく設定に従って実行された予約録画により生成されたAVコンテンツ1 5 1が、録画再生プログラム1 0 1によって再生された場合においても、第1の動作例の場合と同様、図2 3に示したように、録画再生プログラム1 0 1によって再生された映像が表示されるAVコンテンツ録画再生ウィンドウ1 8 0に隣接する広告ウィンドウ2 7 1, 2 7 2に、広告データに対応する映像が表示される。

【0 1 5 7】以上のように、第2の動作例においては、

録画予約データを取得する（ダウンロードする）前に広告が表示される。さらに、取得した録画予約データに基づいて録画された番組を再生して視聴するときにも広告が表示される。

【0 1 5 8】次に、図1に示した画像記録再生システムにおけるパーソナルコンピュータ1に代わる、本発明の情報処理装置の第2の実施の形態であるカメラ付きデジタル携帯電話機MS 3について説明する。

【0 1 5 9】図2 6は、カメラ付きデジタル携帯電話機MS 3が接続されるネットワークシステム3 0 0の構成例を示している。

【0 1 6 0】ネットワークシステム3 0 0には、通信サービスの提供エリアを所望の大きさに分割したセル内にそれぞれ固定無線局である基地局CS 1乃至CS 4が設置されている。基地局CS 1乃至CS 4には、移動無線局である携帯情報端末MS 1, MS 2、およびカメラ付デジタル携帯電話機MS 3, MS 4が、例えばW-CDMA（Wideband-Code Division Multiple Access）と呼ばれる符号分割多元接続方式によって無線接続されるようになされており、2ギガヘルツ(GHz)の周波数帯域を使用して最大2メガビットパーセカンド(Mbps)のデータ転送速度で大容量データを高速にデータ通信し得るようになされている。

【0 1 6 1】このように携帯情報端末MS 1, MS 2およびカメラ付デジタル携帯電話機MS 3, MS 4は、W-CDMA方式によって大容量データを高速にデータ通信し得るようになされていることにより、音声通話だけでなく電子メールの送受信、簡易ホームページの閲覧、画像の送受信等の多種に及ぶデータ通信を実行することが可能である。

【0 1 6 2】また、基地局CS 1乃至CS 4は、有線回線を介して公衆回線網INWに接続されており、当該公衆回線網INWにはインターネットITNや、図示しない多くの加入者有線端末、コンピュータネットワーク及び企業内ネットワーク等が接続されている。公衆回線網INWには、インターネットサービスプロバイダのアクセスサーバASも接続されており、当該アクセスサーバASには当該インターネットサービスプロバイダが保有するコンテンツサーバTSが接続されている。

【0 1 6 3】コンテンツサーバTSは、加入者有線端末、携帯情報端末MS 1, MS 2、および、カメラ付デジタル携帯電話機MS 3, MS 4からの要求に応じ、例えば簡易ホームページ等のコンテンツを、例えばコンパクトHTML形式のファイルとして提供する。

【0 1 6 4】さらに、インターネットITNには、多数のWWWサーバWS 1乃至WS nが接続されており、加入者有線端末、携帯情報端末MS 1, MS 2、およびカメラ付デジタル携帯電話機MS 3, MS 4が、WWWサーバWS 1乃至WS nに対してアクセスすることが可能である。

【0 1 6 5】なお、携帯情報端末MS 1, MS 2、およ

びカメラ付ディジタル携帯電話機MS3, MS4は、基地局CS1乃至CS4に対しては2メガビットパーセカンドの簡易トランスポートプロトコルで通信し、基地局CS1乃至CS4からインターネットITNを介してWWWサーバWS1乃至WSnまでをTCP/IPで通信するようになされている。

【0166】管理制御装置MCUは、公衆回線網INWを介して加入者有線端末、携帯情報端末MS1, MS2、およびカメラ付ディジタル携帯電話機MS3, MS4に接続されており、加入者有線端末、携帯情報端末MS1, MS2、およびカメラ付ディジタル携帯電話機MS3, MS4に対する認証処理や課金処理等を実行する。

【0167】次に、カメラ付ディジタル携帯電話機MS3の外観構成について、図27を参照して説明する。カメラ付ディジタル携帯電話機MS3は、中央のヒンジ部311を境に表示部312と本体313に分けられており、当該ヒンジ部311を介して折り畳み可能に形成されている。

【0168】表示部312には、上端左部に送受信用のアンテナ314が引出しおよび収納可能な状態に取り付けられており、アンテナ314を介して基地局CS3との間で電波を送受信するようになされている。表示部312にはまた、上端中央部にほぼ180度の角度範囲で回動自在なカメラ部315が設けられており、カメラ部315のCCDカメラ316によって所望の撮像対象を撮像し得るようになされている。

【0169】ここで表示部312は、カメラ部315がユーザによってほぼ180度回動されて位置決めされた場合、図28に示すように、カメラ部315の背面側中央に設けられたスピーカ317が正面側に位置することになり、これにより通常の音声通話状態に切り換わるようになされている。

【0170】表示部312にはさらに、その正面に液晶ディスプレイ318が設けられており、電波の受信状態、電池残量、電話帳として登録されている相手先名、電話番号、および発信履歴等の他、電子メールの内容、簡易ホームページ、カメラ部315のCCDカメラ316で撮像した画像等を表示し得るようになされている。

【0171】本体313には、その表面に「0」乃至「9」の数字キー、発呼キー、リダイヤルキー、終話/電源キー、クリアキー/電子メールキー等からなる操作キー319が設けられており、操作キー319を用いて各種指示を入力し得るようになされている。本体313にはまた、操作キー319の下部にメモボタン320、およびマイクロフォン321が設けられており、メモボタン320によって通話中の相手の音声を録音し得るとともに、マイクロフォン321によって通話時のユーザの音声を集音するようになされている。

【0172】本体313にはさらに、操作キー319の上部に回動自在なジョグダイヤル322が本体313の

表面から僅かに突出した状態で設けられており、ジョグダイヤル322に対する回動操作に応じて液晶ディスプレイ318に表示されている電話帳リストまたは電子メールのスクロール動作、簡易ホームページのページ捲り動作または画像の送り動作等の種々の動作を実行するようになされている。例えば、本体313は、ユーザによるジョグダイヤル322の回動操作に応じて液晶ディスプレイ318に表示された電話帳リストの複数の電話番号の中から所望の電話番号が選択され、当該ジョグダイヤル322が本体313の内部方向に押圧されると、選択された電話番号を確定して当該電話番号に対して自動的に発呼処理を行うようになされている。

【0173】本体313の背面側には、バッテリパック(不図示)が挿着されており、終話または電源キーがオン状態になると、当該バッテリパックから各回路部に対して電力が供給されて動作可能な状態に起動する。本体313の左側面上部には、挿抜可能なメモリスティック(商標)323を挿着するためのメモリスティックスロット324が設けられており、メモボタン320が押下されるとメモリスティック323に通話中の相手の音声を記録したり、ユーザの操作に応じて電子メール、簡易ホームページ、CCDカメラ316で撮像した画像を記録し得るようになされている。

【0174】ここで、メモリスティック323とは、本出願人であるソニー株式会社によって開発されたフラッシュメモリカードの一種である。このメモリスティック323は、縦21.5×横50×厚さ2.8ミリメートル(mm)の小型薄型形状のプラスチックケース内に電気的に書換えや消去が可能な不揮発性メモリであるEEPROM(Electrally Erasable and Programmable Read Only Memory)の一種であるフラッシュメモリ素子を格納したものであり、10ピン端子を介して画像や音声、音楽等の各種データの書き込み及び読み出しが可能となっている。またメモリスティック323は、大容量化等による内蔵フラッシュメモリの仕様変更に対しても、使用する機器で互換性を確保することができる独自のシリアルプロトコルを採用しており、最大書き速度1.5メガバイト/秒(MB/S)、最大読み出し速度2.45メガバイト/秒の高速性能を実現しているとともに、誤消去防止スイッチを設けて高い信頼性を確保している。

【0175】したがって、メモリスティック323を挿抜可能のように構成されているカメラ付ディジタル携帯電話機MS3は、メモリスティック323を介して他の電子機器との間でデータの共有化を図ることができるようになされている。

【0176】次に、カメラ付ディジタル携帯電話機MS3の電気的な回路構成について、図29を参照して説明する。カメラ付ディジタル携帯電話機MS3は、表示部312および本体313の各部を統括的に制御する主制御部350に対して、電源回路部351、操作入力制御

部 3 5 2 、 画像エンコーダ 3 5 3 、 カメラインタフェース部 3 5 4 、 LCD(Liquid Crystal Display)制御部 3 5 5 、 画像デコーダ 3 5 6 、 多重分離部 3 5 7 、 記録再生部 3 6 2 、 変復調回路部 3 5 8 、 および音声コーデック 3 5 9 が メインバス 3 6 0 を介して相互に接続され、 主制御部 3 5 0 に対してまた、 画像エンコーダ 3 5 3 、 画像デコーダ 3 5 6 、 多重分離部 3 5 7 、 変復調回路部 3 5 8 、 および音声コーデック 3 5 9 が 同期バス 3 6 1 を介して相互に接続されて構成されている。

【 0 1 7 7 】 電源回路部 3 5 1 は、 ユーザの操作により 終話／電源キーが オン状態にされると、 バッテリパックから各部に対して電力を供給することにより カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 を動作可能な状態に起動する。

【 0 1 7 8 】 カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 CPU、 ROM および RAM 等からなる主制御部 3 5 0 の制御に基づいて、 音声通話モード時にマイクロフォン 3 2 1 で集音した音声信号を 音声コーデック 3 5 9 によって デジタル音声データに変換し、 これを 変復調回路部 3 5 8 で スペクトラム拡散処理し、 送受信回路部 3 6 2 で デジタルアナログ変換処理及び周波数変換処理を施した後に アンテナ 3 1 4 を介して送信する。 また、 カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 音声通話モード時に アンテナ 3 1 4 で 受信した受信信号を 増幅して 周波数変換処理およびアナログデジタル変換処理を施し、 変復調回路部 3 5 8 で スペクトラム逆拡散処理し、 音声コーデック 3 5 9 によって アナログ音声信号に変換した後、 これをスピーカ 3 1 7 を介して出力する。

【 0 1 7 9 】 さらに、 カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 データ通信モード時において 電子メールを送信する場合、 操作キー 3 1 9 または ジョグダイヤル 3 2 2 の操作によって 入力された電子メールのテキストデータを 操作入力制御部 3 5 2 を介して 主制御部 3 5 0 に 送出する。 主制御部 3 5 0 は、 テキストデータを 変復調回路部 3 5 8 で スペクトラム拡散処理し、 送受信回路部 3 6 2 で デジタルアナログ変換処理および周波数変換処理を施した後に アンテナ 3 1 4 を介して 基地局 C S 3 に 送信する。

【 0 1 8 0 】 さらに、 カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 データ通信モード時において 電子メールを受信する場合、 アンテナ 3 1 4 を介して 基地局 C S 3 から 受信した受信信号を 変復調回路部 3 5 8 で スペクトラム逆拡散処理して 元のテキストデータを 復元した後、 LCD制御部 3 5 5 を介して 液晶ディスプレイ 2 1 8 に 電子メールとして 表示する。 この後 カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 ユーザの操作に応じて 受信した電子メールを 記録再生部 3 6 2 を介して メモリスティック 3 2 3 に 記録することも可能である。

【 0 1 8 1 】 またさらに、 カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 データ通信モード時において 画像データを

送信する場合、 CCDカメラ 3 1 6 で撮像された 画像データを カメラインタフェース部 3 5 4 を介して 画像エンコーダ 3 5 3 に 供給する。 画像エンコーダ 3 5 3 は、 CCDカメラ 3 1 6 から 供給された 画像データを 例えれば MPEG 2 、 MPEG 4 等の 所定の 符号化方式によって 圧縮符号化することにより 符号化画像データに 変換し、 これを 多重分離部 3 5 7 に 送出する。

【 0 1 8 2 】 このとき同時に カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 CCDカメラ 3 1 6 で 撮像中に マイクロフォン 3 2 1 で 集音した 音声を 音声コーデック 3 5 9 を介して デジタルの 音声データとして 多重分離部 3 5 7 に 送出する。 多重分離部 3 5 7 は、 画像エンコーダ 3 5 3 から 供給された 符号化画像データと 音声コーデック 3 5 9 から 供給された 音声データとを 所定の 方式で 多重化し、 その結果得られる 多重化データを 変復調回路部 3 5 8 で スペクトラム拡散処理し、 送受信回路部 3 6 2 で デジタルアナログ変換処理および周波数変換処理を 施した後に アンテナ 3 1 4 を介して 送信する。

【 0 1 8 3 】 なお、 カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 画像データを 送信しない場合には、 CCDカメラ 3 1 6 で 撮像した 画像データを カメラインタフェース部 3 5 4 および LCD制御部 3 5 5 を介して 液晶ディスプレイ 3 1 8 に 直接表示することも 可能である。

【 0 1 8 4 】 さらに、 カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 データ通信モード時において、 例えれば 簡易ホームページ等に リンクされた 動画像ファイルの データを 受信する場合、 アンテナ 3 1 4 を介して 基地局 C S 3 から 受信した受信信号を 変復調回路部 3 5 8 で スペクトラム逆拡散処理し、 その結果得られる 多重化データを 多重分離部 3 5 7 に 送出する。 多重分離部 3 5 7 は、 多重化データを 分離することにより 符号化画像データと 音声データとに 分け、 同期バス 3 6 1 を介して 当該 符号化画像データを 画像デコーダ 3 5 6 に 供給するとともに 当該 音声データを 音声コーデック 3 5 9 に 供給する。 画像デコーダ 3 5 6 は、 符号化画像データを 所定の 復号化方式で デコードすることにより 再生動画像データを 生成し、 これを LCD制御部 3 5 5 を介して 液晶ディスプレイ 3 1 8 に 供給する。 これにより、 例えれば、 簡易ホームページに リンクされた 動画像ファイルに 含まれる 動画データが 液晶ディスプレイ 3 1 8 に 表示される。 このとき同時に 音声コーデック 3 5 9 は、 音声データを アナログ音声信号に 変換した後、 これを スピーカ 3 1 7 に 供給する。 これにより、 例えれば、 簡易ホームページに リンクされた 動画像ファイルに 含まる 音声データが スピーカ 3 1 7 から 出力される。

【 0 1 8 5 】 この場合においても 電子メールの場合と 同様に カメラ付ディジタル携帯電話機 M S 3 は、 受信した 簡易ホームページ等に リンクされた データを ユーザの 操作により 記録再生部 3 6 2 を介して メモリスティック 3 2 3 に 記録することが 可能である。

【0186】かかる構成に加えてカメラ付ディジタル携帯電話機MS3は、主制御部350のROMに、本発明の第1の実施の形態であるパーソナルコンピュータ1と同様に録画再生プログラム101乃至WWWブラウザ106

(図5)が格納されており、これらのプログラムに基づいて動作することにより、カメラ付ディジタル携帯電話機MS3は、上述したパーソナルコンピュータ1と同様の動作を成し得るようになされている。

【0187】このように上述した一連の処理を実行する録画再生プログラム101乃至WWWブラウザ106をパーソナルコンピュータ1またはカメラ付ディジタル携帯電話機MS3にインストールし、当該パーソナルコンピュータ1またはカメラ付ディジタル携帯電話機MS3にインストールにおいて実行可能な状態にするために用いられるプログラム格納媒体としては、例えばフロッピディスク、CD-ROM(Compact Disc-Read Only Memory)、DVD(Digital Versataile Disc)等のパッケージメディアのみならず、録画再生プログラム101乃至WWWブラウザ106一時的もしくは永続的に格納される半導体メモリや磁気ディスク等で実現してもよい。

【0188】また、これらプログラム格納媒体に録画再生プログラム101乃至WWWブラウザ106を格納する方法としては、ローカルエリアネットワークやインターネット、ディジタル衛星放送等の有線または無線通信媒体を利用してもよく、ルータやモ뎀等の各種通信インターフェースを介して格納するようにしてもよい。

【0189】さらに、本発明の情報処理装置を、第1の実施の形態であるパーソナルコンピュータ1、第2の実施の形態であるカメラ付ディジタル携帯電話機MS3以外に、例えば携帯情報端末MS1のような他の情報処理装置に適用するようにしてもよい。

【0190】なお、本明細書において、プログラム格納媒体に格納されるプログラムを記述するステップは、記載された順序に従って時系列的に行われる処理はもちろん、必ずしも時系列的に処理されなくとも、並列的あるいは個別に実行される処理をも含むものである。

【0191】また、本明細書において、システムとは、複数の装置により構成される装置全体を表すものである。

【0192】

【発明の効果】以上のように、本発明の第1の情報処理装置および方法、並びにプログラム格納媒体のプログラムによれば、情報提供装置から供給された録画予約データおよび広告関連データを受信し、受信した録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組を情報記録媒体に録画し、情報記録媒体に録画した番組を再生する間、受信した広告関連データの表示を制御するようにしたので、録画予約データを利用して予約録画した番組の視聴と同時に広告を視聴させることが可能となる。

【0193】また、本発明の第2の情報処理装置および

方法、並びにプログラム格納媒体のプログラムによれば、情報提供装置から供給された広告関連データの表示を制御し、広告関連データの表示が開始された後、所定の条件が満たされた場合、その旨を情報提供装置に通知し、その通知に対応して情報提供装置から供給された録画予約データに基づいて、テレビジョン放送の番組を情報記録媒体に録画するようにしたので、録画予約データを利用するユーザに対して広告を視聴させることが可能となる。

- 10 【0194】さらに、本発明の情報提供装置および方法、並びに第3のプログラム格納媒体のプログラムによれば、番組識別情報に対応する番組を録画予約するための録画予約データを生成し、番組識別情報に対応する広告関連データを所定のサイトから取得し、生成した録画予約データおよび取得した広告関連データを情報処理装置に送信するようにしたので、録画予約データを利用する情報処理装置のユーザに対して広告を視聴させることが可能となる。

【図面の簡単な説明】

- 20 【図1】本発明を適用した画像記録再生システムの一実施の形態を示す図である。

【図2】本発明の情報処理装置の第1の実施の形態であるパーソナルコンピュータ1の構成例を示すブロック図である。

【図3】画像処理ボード34の構成例を示す図である。

【図4】サーバ7の構成例を示すブロック図である。

【図5】パーソナルコンピュータ1が実行するアプリケーションプログラムを説明する図である。

- 30 【図6】パーソナルコンピュータ1が実行するアプリケーションプログラム、ミドルウェア、およびドライバ類の構成を説明する図である。

【図7】AVコンテンツの構成の例を説明するための図である。

【図8】録画再生プログラム101によるAVコンテンツ録画再生ウィンドウ180の表示例を示す図である。

【図9】録画再生プログラム101によるAVコンテンツ録画再生ウィンドウ180の表示例を示す図である。

【図10】録画再生プログラム101によるAVコンテンツ録画再生ウィンドウ180の表示例を示す図である。

- 40 【図11】予約録画設定プログラム104による画面の表示例を示す図である。

【図12】予約録画設定プログラム104による画面の表示例を示す図である。

【図13】予約録画設定プログラム104による画面の表示例を示す図である。

【図14】WWWブラウザ106による番組表250の表示例を示す図である。

【図15】録画予約データの例を示す図である。

【図16】チャンネル変換ファイルの例を示す図であ

る。

【図17】パーソナルコンピュータ1のユーザと、iEPGサイト7を開設するiEPG番組表提供者と、広告サイト8を開設する広告サイト運営者と、広告主との金銭授受の関係を説明するための図である。

【図18】パーソナルコンピュータ1がiEPGサイト7から録画予約データを取得するときの画像記録再生システムの第1の動作例を説明するフローチャートである。

【図19】図18のステップS12での広告関連データ取得処理の詳細を説明するフローチャートである。

【図20】広告サイト8が有する録画日時およびチャンネルと広告との対応表の一例を示す図である。

【図21】キーワードサイトが有する録画日時およびチャンネルと番組キーワードとの対応表の一例を示す図である。

【図22】広告サイト8が有する番組キーワードと広告との対応表の一例を示す図である。

【図23】画像記録再生システムの第1の動作例における広告の表示例を示す図である。

【図24】パーソナルコンピュータ1がiEPGサイト7から録画予約データを取得するときの画像記録再生システムの第2の動作例を説明するフローチャートである。

【図25】画像記録再生システムの第2の動作例における広告の表示例を示す図である。

【図26】本発明の情報処理装置の第2の実施の形態で

あるカメラ付きディジタル携帯電話機MS3が接続されるネットワークシステムの構成例を示す図である。

【図27】カメラ付きディジタル携帯電話機MS3の外観構成を示す図である。

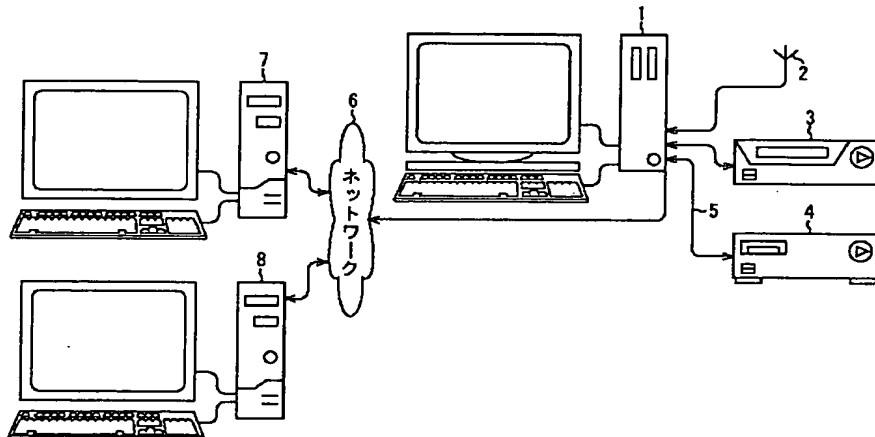
【図28】カメラ付きディジタル携帯電話機MS3のカメラ部315の回動を説明する図である。

【図29】カメラ付きディジタル携帯電話機MS3の電気的な構成例を示すブロック図である。

#### 【符号の説明】

- 10 1 パーソナルコンピュータ, 3 VCR, 4 DVC  
R, 5 バスネットワーク, 6 ネットワーク,  
7 サーバ(iEPGサイト), 8 サーバ(広告サイ  
ト), 21 CPU, 23 RAM, 34, 画像処理  
ボード, 41 磁気ディスク, 42 光ディスク,  
43 光磁気ディスク, 44 半導体メモリ, 8  
1 CPU, 83 RAM, 94 磁気ディスク, 95  
光ディスク, 96 光磁気ディスク, 97 半導  
体メモリ, 101 録画再生プログラム, 102  
AVコンテンツ編集プログラム, 104 予約録画設定プロ  
グラム, 105 予約監視プログラム, 106 WWW  
ブラウザ, 180 AVコンテンツ録画再生ウイン  
ドウ, 250 番組表, 271, 272 広告ウ  
ィンドウ, 281, 283 広告ウィンドウ, MS3  
カメラ付きディジタル携帯電話機

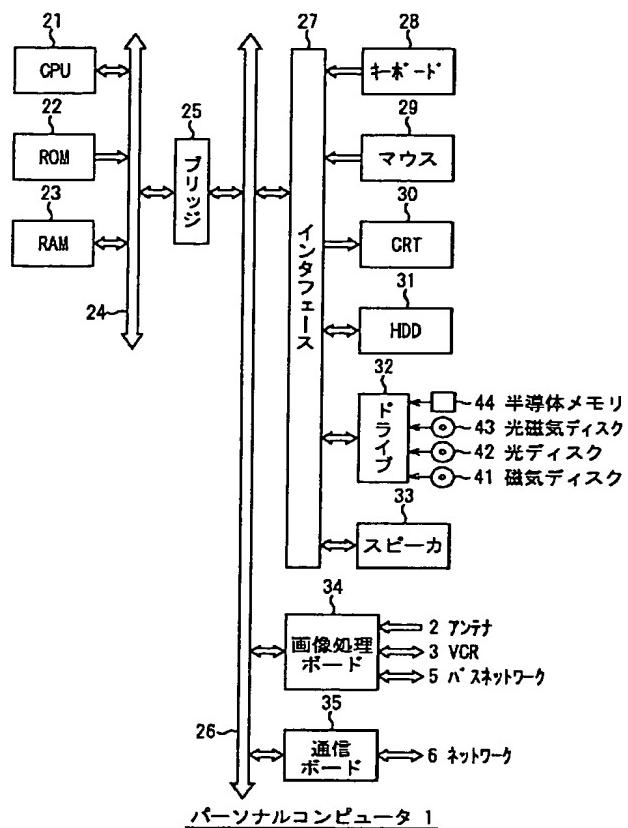
【図1】



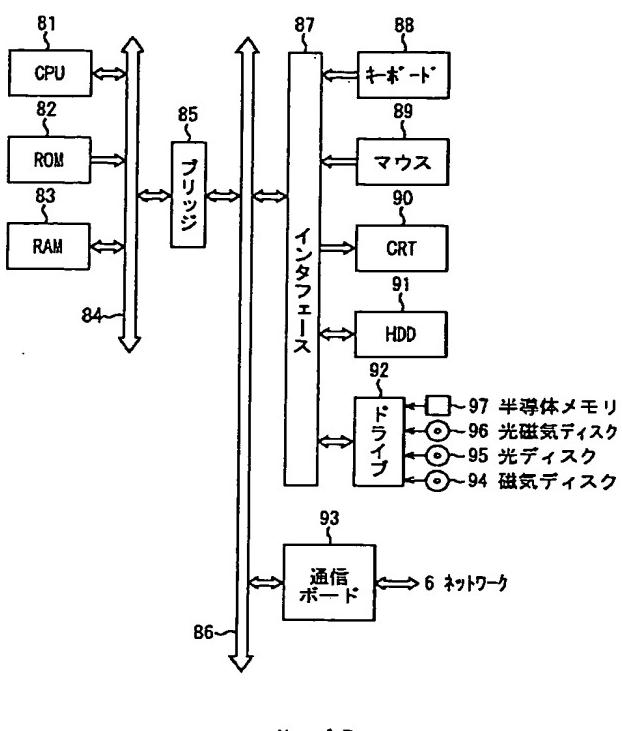
【図16】

- 11, 0, 0, 11, NHK総合, NHK総合, NHK  
13, 0, 0, 13, NHK教育, NHK教育, NHK2  
14, 0, 0, 14, 大日本テレビ, 大日本テレビ, 大日テレ, 大日本テレビ放送網,  
DTV  
15, 0, 0, 15, スコープ, スコープ  
16, 0, 0, 16, 横浜放送, 横浜放送, YBSテレビ, YBS  
18, 0, 0, 18, Fテレビ, Fテレビ, Fテレビジョン, Fテレビジョン

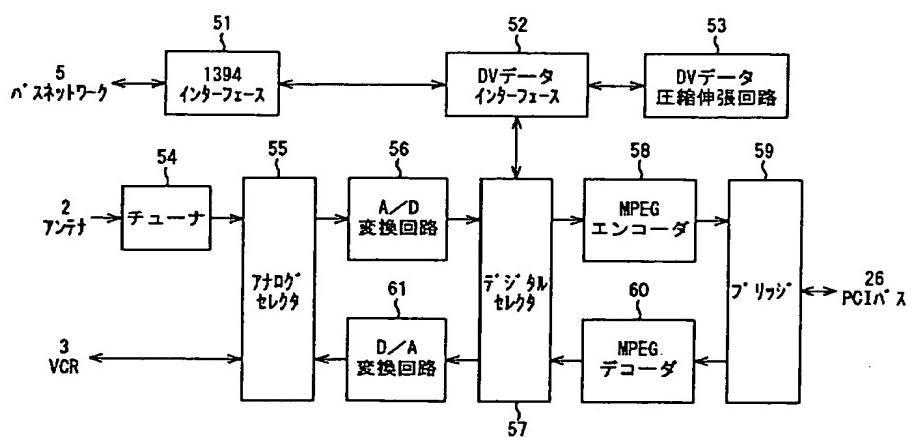
【図2】



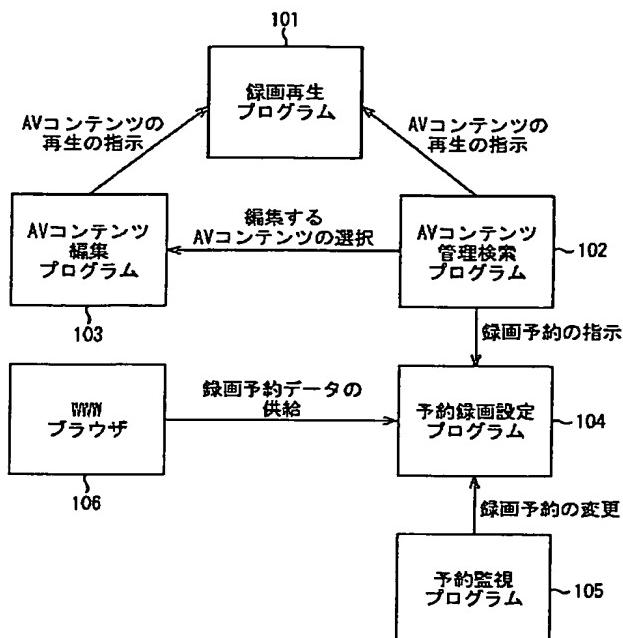
【図4】



【図3】

画像処理ボード 34

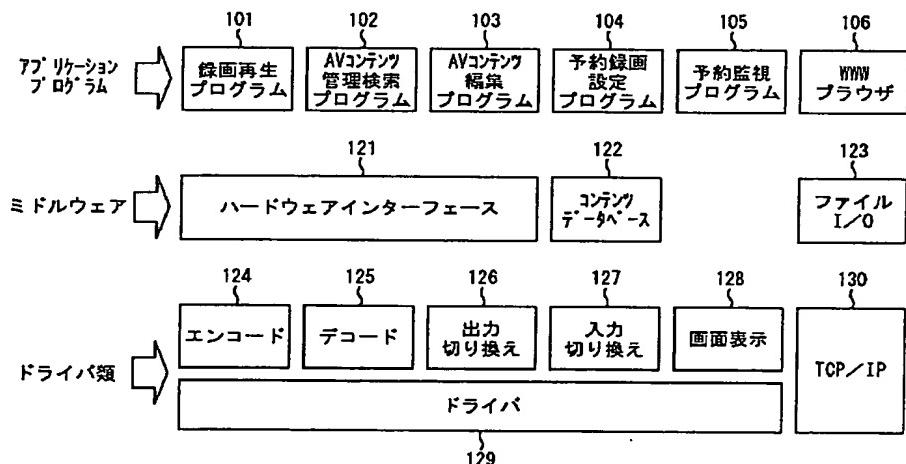
【図 5】



【図 1 1】

新規予約・・・チャンネルと開始日時の設定		
予約録画のチャンネルと開始日時を設定します		
チャンネル	18ch Fテレビ	▼
開始日	1999年2月28日	▼
開始時刻	16時	30分
キャンセル 次へ ヘルプ		

【図 6】



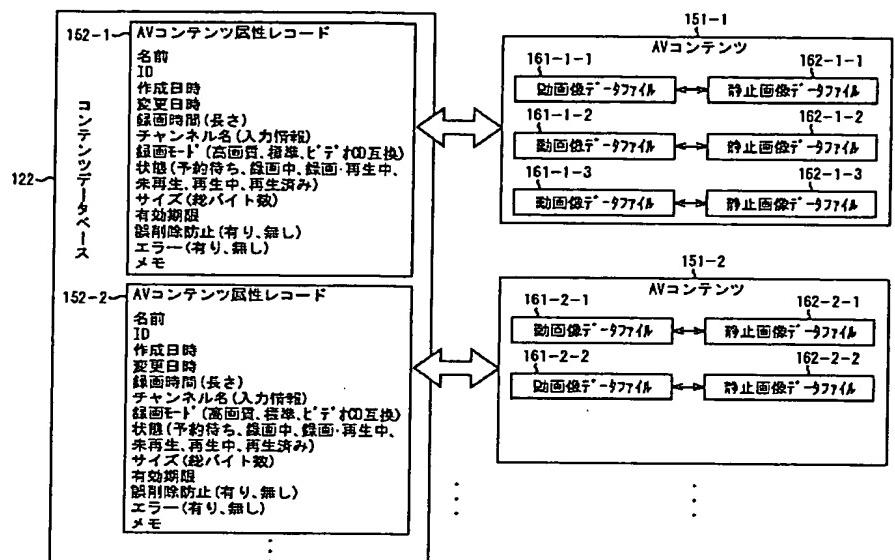
【図 1 5】

```

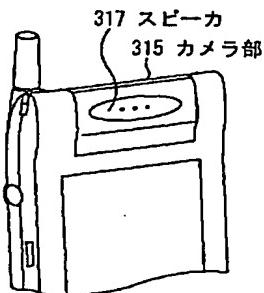
Content-type : application/x-tv-program-info ; charset=shift_jis
version : 1
station : 大日本テレビ
year : 1999
month : 04
date : 06
start : 21:00
end : 21:03
program-title : 犯人は誰 ?

```

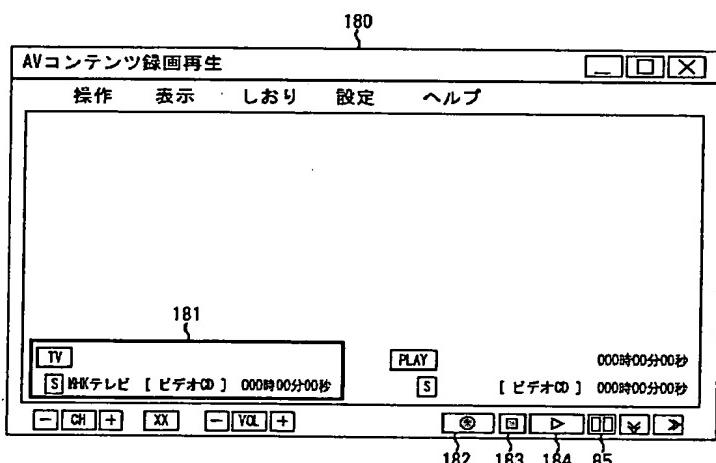
【図 7】



【図 28】



【図 8】



【図 12】

新規予約・・・終了時刻と録画モードの設定 (New Reservation... End Time and Recording Mode Setting)

予約録画の終了時刻と録画モードを設定します (Set the end time and recording mode for the reservation recording.)

チャンネル: 18ch Fテレビ (Channel: 18ch FTV)

開始時刻: 1999年2月28日 16時30分 (Start Time: February 28, 1999, 16:30)

終了時刻: 1999年2月28日 18時 30分 (End Time: February 28, 1999, 18:30)

録画モード: 標準 (Recording Mode: Standard)

録画時間: 1時間00分 (Recording Time: 1 hour 00 minutes)

データ使用量: 2574.92MB (Data Usage: 2574.92MB)

データ空き容量: 9999.00MB (Free Capacity: 9999.00MB)

キャンセル (Cancel), 戻る (Back), 次へ (Next), ヘルプ (Help)

【図 13】

新規予約・・・設定の確認 (New Reservation... Confirmation of Settings)

以下の設定で予約録画をします。よろしいですか？ (Are you sure you want to record based on the following settings?)

開始時刻: 1999年2月16日16時30分 (Start Time: February 16, 1999, 16:30)

終了時刻: 1999年2月16日18時30分 (End Time: February 16, 1999, 18:30)

チャンネル: 18ch Fテレビ (Channel: 18ch FTV)

録画モード: 標準 (Recording Mode: Standard)

定期的な予約: 1回 (One-time reservation)

コンテンツの有効期限: なし (No expiration)

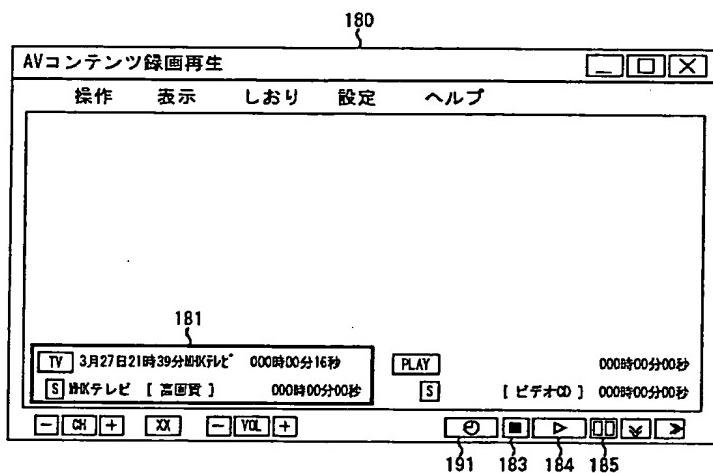
コンテンツ名: ほげほげ (Content Name: hoge hoge)

保存先ライブラリ: 一時保管 (Temporary Storage)

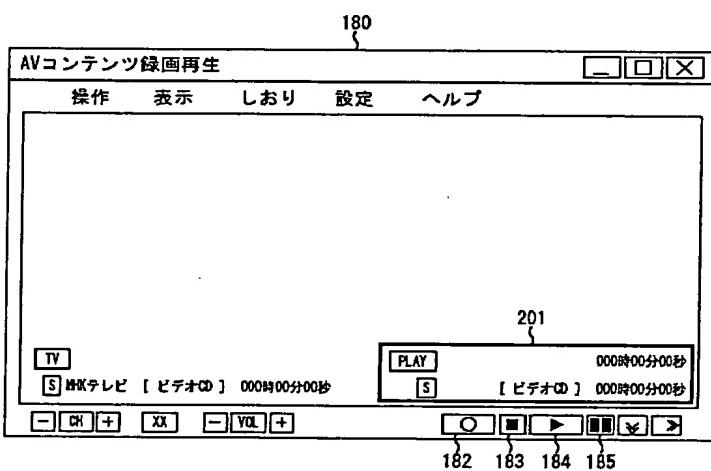
メモ:

キャンセル (Cancel), 戻る (Back), 完了 (Finish), ヘルプ (Help)

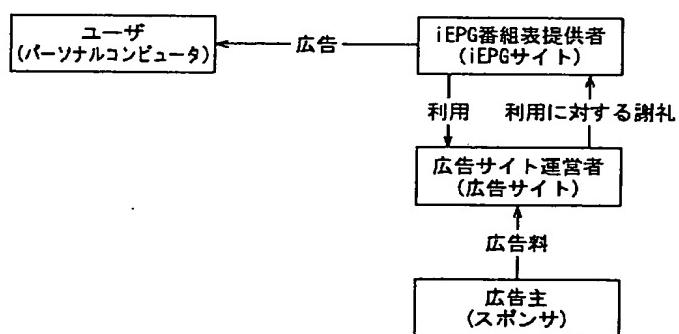
【図 9】



【図 10】



【図 17】



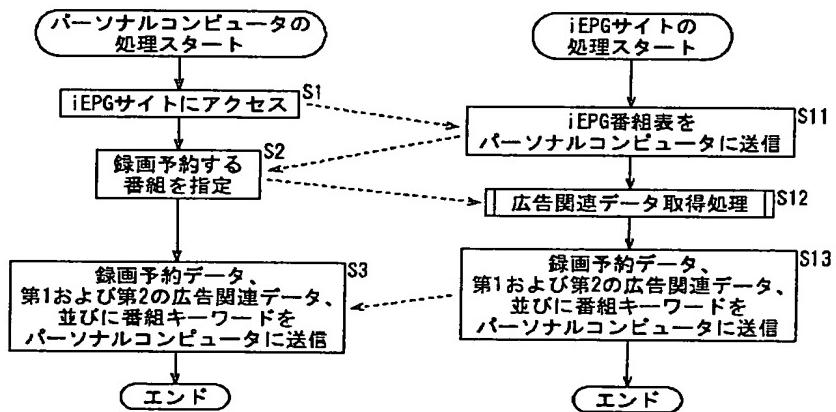
【図14】

250

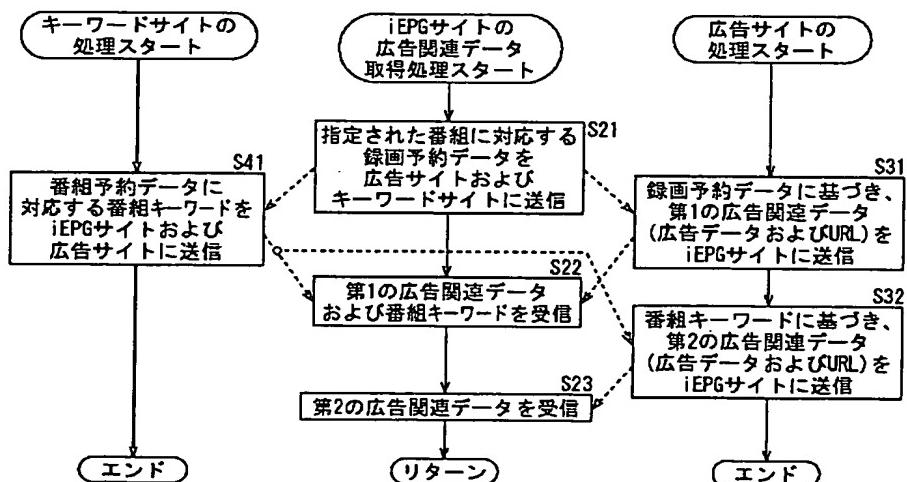
		11ch NHK総合	13ch NHK教育	14ch 大日本テレビ	16ch YBS
19時	0	7時のニュース ▽今日のニュース ▽スポーツコーナー ▽為替情報 ▽気象情報 キャスター 251-1 [R] 251-2 [R]	0 放課後クラブ ようこそ後輩 251-5 [R] 251-6 [R]	0 プロ野球 「巨人×中日」 東京ドーム 解説：元大投手 実況：新館三郎 251-10 [R]	0 金曜ナビ「太陽1 「緊急病院・ 24時」 251-11 [R]
	57	テレビマジック [R]	30 手話のコーナー [R] 45 明日の健康 [R] 251-7 [R]		
20時	0	ドラマ 「なんらかんだら」 251-3 [R]	0 今夜もあなたと一緒に 251-8 [R]		
	45	各地の天気 251-4 [R]	30 点字を習おう 251-9 [R]		

戻る

【図18】



【図19】



【図 20】

	14ch 大日本テレビ	16ch YBSテレビ
8:00	R電気(株) ガム CM <a href="http://www.rkashi.co.jp/~CM/mint.gif">http://www.rkashi.co.jp/~CM/mint.gif</a>	H電機(株) 接触器 CM <a href="http://www.hdenki.co.jp/~CM/cluster.mov">http://www.hdenki.co.jp/~CM/cluster.mov</a>
8:10		<a href="http://www.hdenki.co.jp/">http://www.hdenki.co.jp/</a>
8:20		
8:30		
8:40		
8:50		
9:00		
9:10		
9:20	S電気(株) ロボット CM <a href="http://www.sdenki.co.jp/~CM/robot.gif">http://www.sdenki.co.jp/~CM/robot.gif</a>	H電機(株) 冷蔵庫 CM <a href="http://www.hdenki.co.jp/~CM/refr.mov">http://www.hdenki.co.jp/~CM/refr.mov</a>
9:30	<a href="http://www.sdenki.co.jp/">http://www.sdenki.co.jp/</a>	<a href="http://www.hdenki.co.jp/">http://www.hdenki.co.jp/</a>
9:40		
9:50		
10:00		
10:10		
10:20		
10:25		

【図 21】

	14ch 大日本テレビ	16ch YBSテレビ
8:00	ズーム早朝	エクスプレスショー
8:10	ニュース、バラエティ、天気予報、地域、	ニュース、バラエティ、天気予報、地域、
8:20	寺沢アナウンサー、梅開花预报、キャンプ姓名判断、カニ料理、梅田理子、風邪予防	
8:30		
8:40		
8:50		
9:00		
9:10	S電機のすべて ドキュメンタリ 5冠視 出口ゆき、ランニングマン、WAIO、カイボ TeraPocket、MEGA、プレイシンド	マーケットショー ワイドショー、バラエティ、通信販売 主婦、動物占い、整理、食品添加物
9:20		
9:30		
9:40		
9:50		
10:00		
10:10		
10:20		
10:25		特選名品館 名品、酒器、和菓子

【図 22】

CMタイトル	広告ファイル名	番組キーワード
TeraPocketCM	<a href="http://www.sdenki.co.jp/~CM/TP.gif">http://www.sdenki.co.jp/~CM/TP.gif</a>	○○○○ △△△△ ×××× ＊＊＊＊ □□□□ %6%6%6
WAIO CM	<a href="http://www.sdenki.co.jp/~CM/WAIO.gif">http://www.sdenki.co.jp/~CM/WAIO.gif</a>	○○○○ △△△△ ¥¥¥¥ \$\$\$\$

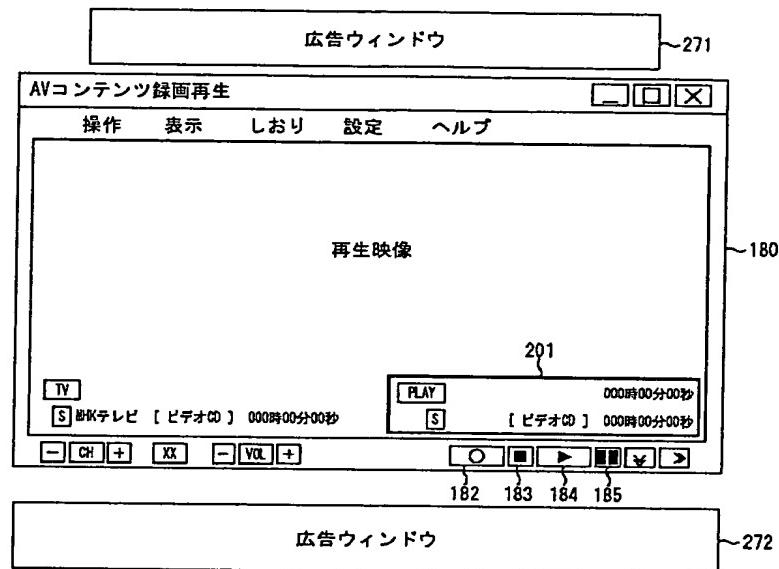
【図 25】

放送案内				
	11ch NHK総合	13ch NHK教育	14ch 大日本テレビ	16ch YBS
19時	0 7時のニュース ▽今日のニュース ▽アーチコナー ▽お普段仰報 ▽気象情報 +ナスター 251-1 [R] +251-2 [R] 57 テレビマガジン [R]	0 放課後クラブ ようこそ放送室 [R] 251-5 251-6 30 手話のコーナー [R] 45 明日の収録 [R] 251-7 [R]	0 プロ野球 「巨人×中日」 対戦 [R] 解説：元大 投手 安况：斎藤 三郎 [R] 251-10 251-11	0 金曜ナイトの太陽1 「緊急病院・ 24時」 [R] 251-11
20時	0 ドラマ 「なんとかなんたら」 251-3 [R] 45 各地の天気 251-4 [R]	0 今夜もあなたと一緒に 251-8 [R] 30 点字を習おう 251-9 [R]		
			戻る	

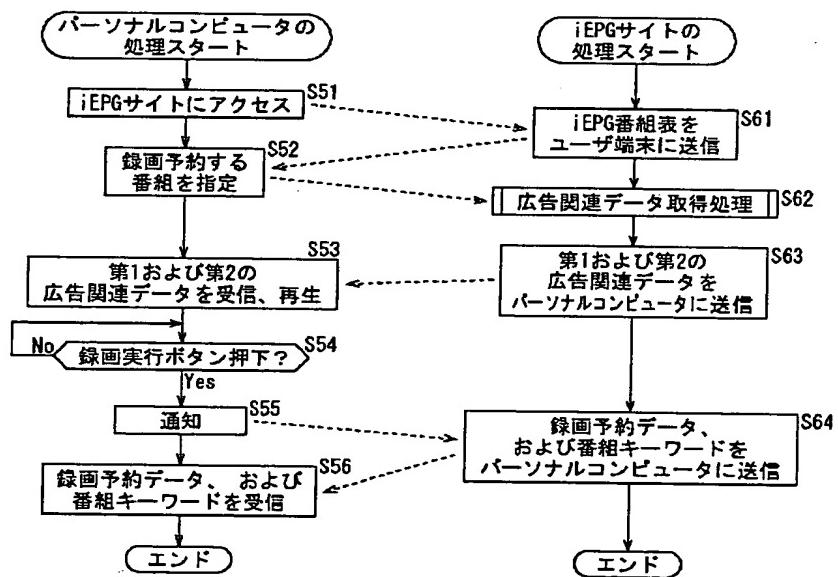


283 282

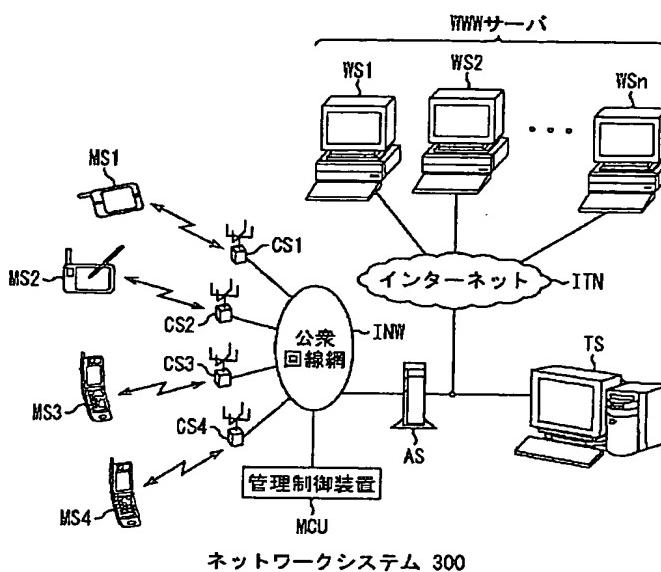
【図23】



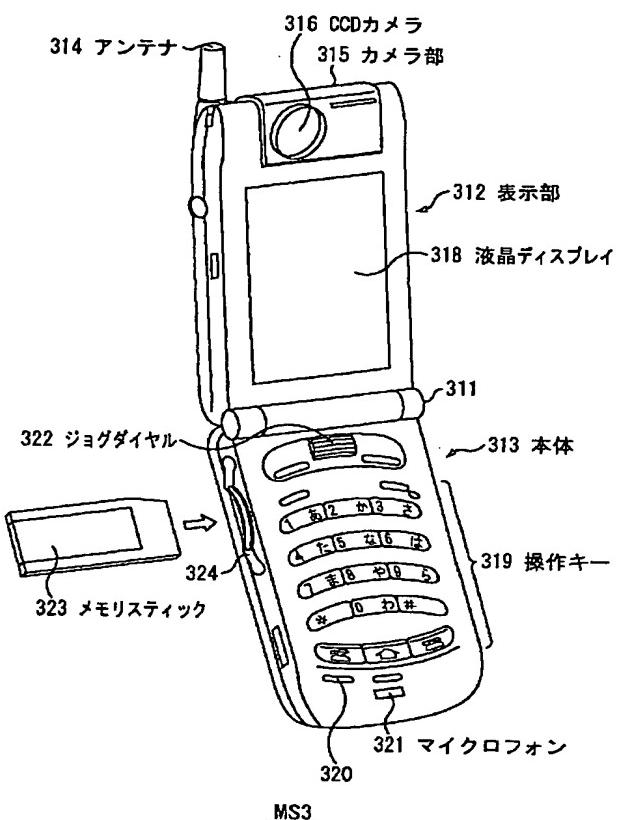
【図24】



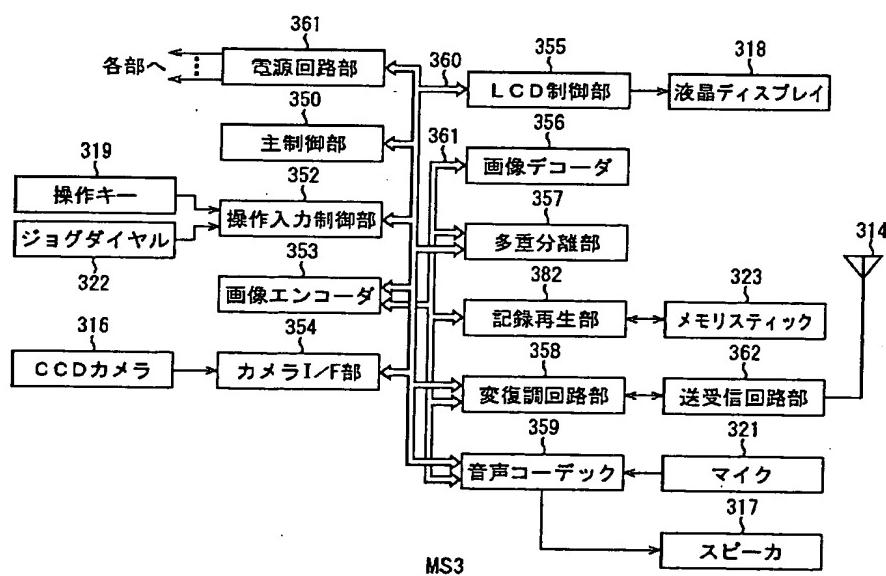
【図26】



【図27】



【図29】



## フロントページの続き

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード	(参考)
5/765		5/781	510	D
5/781			510	L

F ターム(参考) 5C025 AA30 BA27 BA28 CA02 CA09  
CB10 DA05  
5C052 AA17 AB04 AB05 CC11 DD04  
EE02 EE03 EE08 GA01 GA03  
GA09 GB01 GB07 GB09 GC05  
GD03 GE06 GE08  
5C064 BA07 BB07 BC06 BC18 BC23  
BC25 BD02 BD03 BD08 BD14